

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																	
実施計画掲載ページ	P 61		中 事 業	精神保健事業費																																				
事業コード	004-002-001-00049	事業名	こころの健康づくり事業																																					
目的及び事業内容	市民が生き生きとした生活を送ることができるよう、心の健康づくりを推進するとともに、心の電話相談、面接相談、家庭訪問、自殺対策緊急強化事業、心の相談機関を記載した心のストレス自己チェック票・お酒の飲み方チェック票等の配布を実施する。																																							
取組実績	自死者数の減少を目指し、心の健康づくりを推進した。 1 相談、訪問事業 (1) 保健師による電話相談 (延べ1,055人) (2) 保健師及び心理カウンセラー等の専門職による面接相談の実施 (延べ421人) (3) 保健師による家庭訪問 (延べ541人) 2 自殺対策緊急強化事業 (1) メンタルヘルス講演会 1回 (参加137人) (2) 聴き上手養成講座 2回 (参加76人) (3) 傾聴ボランティアの集い(育成) 3回 (参加44人) (4) 母子こころの健康づくり講演会 2回 (参加54人) (5) 自死予防啓発活動 (自死予防のチラシや啓発グッズの配布。 35,347枚) (6) 心のケアミーティング (関係機関連携のための事例検討及び自死対策事例検討会) (7) 自死対策推進本部会の開催 3回 (8) 自死対策推進本部幹事会の開催 3回 (9) 自死対策連絡協議会の開催 3回 (10) 自死対策検討部会の開催 3回 (11) 市職員向けゲートキーパー研修開催 1回 ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。																																							
	心の健康づくりを推進するために、あらゆる機会をとらえてより多くの市民に心の相談窓口に関するチラシやグッズを配布し周知が図られた。心のストレス自己チェック票や、お酒の飲み方チェック票、ギャンブル依存度自己チェック票の配布枚数は前年より増加した。本市の自死対策のために、全庁的な推進体制を構築し、保健、医療、福祉、教育、労働の担当課や関係機関と連携することができた。																																							
成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">自己チェック票の配布枚数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">心の相談延べ人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>14,000枚</td> <td>20,292枚</td> <td>144.9%</td> <td>70人</td> <td>65人</td> <td>92.9%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>19,000枚</td> <td>27,225枚</td> <td>143.3%</td> <td>70人</td> <td>68人</td> <td>97.1%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>20,000枚</td> <td>35,347枚</td> <td>176.7%</td> <td>60人</td> <td>64人</td> <td>106.7%</td> </tr> </tbody> </table> ※心の相談延べ人数は、保健師を除く心理カウンセラー等の専門職によるもの。								区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延べ人数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	H28	14,000枚	20,292枚	144.9%	70人	65人	92.9%	H29	19,000枚	27,225枚	143.3%	70人	68人	97.1%	H30	20,000枚	35,347枚	176.7%	60人	64人	106.7%
区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延べ人数		達成率																																		
	目標値	実績		目標値	実績																																			
H28	14,000枚	20,292枚	144.9%	70人	65人	92.9%																																		
H29	19,000枚	27,225枚	143.3%	70人	68人	97.1%																																		
H30	20,000枚	35,347枚	176.7%	60人	64人	106.7%																																		
成果に係る評価	本市の自殺者数の推移をみると、震災2年後の平成25年の42人をピークに平成27年が29人と減少したが、平成28年が30人、平成29年が33人と増加傾向にある中で、自死対策推進本部会議、幹事会、連絡協議会、検討部会を開催し、平成31年3月には、自死対策推進計画を策定した。うつ病をテーマにしたメンタルヘルス講演会は、市民の関心が高く、今後も市民のニーズに合わせた心の健康に関する講演会等の開催を継続することでより一層の自死対策に取り組む。																																							
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	5,925,000	4,977,630	1,613,347			3,364,283																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																			
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																			
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																			
実施計画掲載ページ	P 69		中 事 業	医療対策費																																																						
事業コード	004-002-002-00052	事業名	休日等急患診療対策事業																																																							
目的及び事業内容	市内診療所が休診となる日曜日、休日(年末年始・川開き・お盆含む)における救急患者の診療体制を確立し、市民の急病に対する不安を解消するため、石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を結び、一次救急医療体制の確保を図る。 診療科目：内科・外科・小児科・産婦人科・歯科																																																									
取組実績	実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>診療科目</th> <th>診療時間</th> <th>診療所数</th> <th>開設延べ日数</th> <th>開設延べ診療所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td rowspan="4">午前9時～午後5時</td> <td>22か所</td> <td>75日</td> <td>80か所</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>6か所</td> <td>28日</td> <td>28か所</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>5か所</td> <td>76日</td> <td>76か所</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>3か所</td> <td>45日</td> <td>45か所</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>午前9時～午後5時</td> <td>25か所</td> <td>67日</td> <td>134か所</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>午前9時～午後5時</td> <td>38か所</td> <td>76日</td> <td>152か所</td> </tr> </tbody> </table>								区分		診療科目	診療時間	診療所数	開設延べ日数	開設延べ診療所数	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	22か所	75日	80か所	外科	6か所	28日	28か所	小児科	5か所	76日	76か所	産婦人科	3か所	45日	45か所	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	25か所	67日	134か所	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	38か所	76日	152か所										
	区分		診療科目	診療時間	診療所数	開設延べ日数	開設延べ診療所数																																																			
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	22か所	75日	80か所																																																				
		外科		6か所	28日	28か所																																																				
		小児科		5か所	76日	76か所																																																				
		産婦人科		3か所	45日	45か所																																																				
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	25か所	67日	134か所																																																				
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	38か所	76日	152か所																																																				
成果	石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と連携し、休日における市民の急病に対する不安を解消し一次救急医療体制の確保を図ることができた。 対前年度の増減 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">診療科目</th> <th colspan="2">患者数(人)</th> <th rowspan="2">増減(人)</th> <th rowspan="2">増減(%)</th> </tr> <tr> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td>4,444人</td> <td>4,798人</td> <td>354人</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>1,878人</td> <td>726人</td> <td>△ 1,152人</td> <td>△ 61.3%</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>5,324人</td> <td>5,549人</td> <td>225人</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>225人</td> <td>160人</td> <td>△ 65人</td> <td>△ 28.9%</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>3,053人</td> <td>3,033人</td> <td>△ 20人</td> <td>△ 0.7%</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>775人</td> <td>758人</td> <td>△ 17人</td> <td>△ 2.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>15,699人</td> <td>15,024人</td> <td>△ 675人</td> <td>△ 4.3%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)	H29	H30	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,444人	4,798人	354人	8.0%	外科	1,878人	726人	△ 1,152人	△ 61.3%	小児科	5,324人	5,549人	225人	4.2%	産婦人科	225人	160人	△ 65人	△ 28.9%	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	3,053人	3,033人	△ 20人	△ 0.7%	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	775人	758人	△ 17人	△ 2.2%	合計		15,699人	15,024人	△ 675人	△ 4.3%
区分	診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)																																																					
		H29	H30																																																							
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,444人	4,798人	354人	8.0%																																																				
		外科	1,878人	726人	△ 1,152人	△ 61.3%																																																				
		小児科	5,324人	5,549人	225人	4.2%																																																				
		産婦人科	225人	160人	△ 65人	△ 28.9%																																																				
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	3,053人	3,033人	△ 20人	△ 0.7%																																																				
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	775人	758人	△ 17人	△ 2.2%																																																				
合計		15,699人	15,024人	△ 675人	△ 4.3%																																																					
成果に係る評価	医師の高齢化が進んでいる状況にあるが、日曜日、休日、年末年始等の市民に対する一次診療体制の確立が図られており、引き続き市民の急病に対する不安を解消するとともに安心して暮らせる医療体制を継続していくため、今後も医師会等と連携していく必要がある。																																																									
(単位：円)																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
	45,810,000	38,850,000				38,850,000																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()		
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()		
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()		
実施計画掲載ページ	P 68		中 事 業	医療対策費					
事業コード	004-002-002-00051		事 業 名	病院群輪番制病院運営事業					
目的及び事業内容	石巻医療圏（2市1町）内の休日又は夜間における二次救急医療の確保を図るため、事業を実施した7医療機関に対し補助金を支出する。								
取組実績	石巻市、東松島市、女川町と石巻赤十字病院、石巻市立病院、石巻市立牡鹿病院、女川町地域医療センター、齋藤病院、真壁病院、仙石病院で締結した「石巻地域の休日又は夜間における救急医療に関する協定書」に基づき実施した。								
	(1) 各病院における当番実施日数及び患者受入状況								
	区分	石巻赤十字病院	石巻市立病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計
	当番実施日数	438日	223日	106日	112日	123日	127日	185日	1,314日
	患者受入数	18,911人	2,043人	224人	151人	116人	470人	1,729人	23,644人
	(うち2市1町住民)	14,451人	1,915人	211人	145人	113人	434人	1,488人	18,757人
(うち石巻市民)	11,555人	1,697人	211人	20人	107人	113人	1,003人	14,706人	
1日当たり患者数	43.2人	9.2人	2.1人	1.3人	0.9人	3.7人	9.3人	18.0人	
※石巻市立病院は平成28年9月から受入開始									
(2) 補助金交付内訳 (単位：円)									
区分	石巻赤十字病院	石巻市立病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院		
補助金	26,630,400	13,558,400	6,444,800	6,809,600	7,478,400	7,721,600	11,248,000	合計 79,891,200	
成 果	休日又は夜間における二次救急医療施設の受け入れ態勢が確保された。								
	対前年度の増減								
	区分	H29	H30	増減	増減率(%)				
患者受入数	23,816人	23,644人	△ 172人	△0.7%					
(うち2市1町住民)	19,137人	18,757人	△ 380人	△2.0%					
(うち石巻市民)	14,957人	14,706人	△ 251人	△1.7%					
1日当たり患者数	18.2人	18.0人	△ 0.2人	△1.1%					
成果に係る評価	圏域の休日又は夜間において、市民に対する二次救急医療の確保が図られており、今後も安心して暮らせる医療体制の構築を図っていく必要がある。								
	また、石巻赤十字病院敷地内に夜間急患センターが開設されたことにより、一次救急医療と二次救急医療の機能分担が引き続き良好に図られた。								
予算の執行状況	(単位：円)								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
79,892,000	79,891,200				79,891,200				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()	
実施計画掲載ページ	P 69		中 事 業	医療対策費				
事業コード	004-002-002-00615		事 業 名	石巻赤十字病院救命救急センター等運営費助成事業				
目的及び事業内容	石巻・登米・気仙沼医療圏における高次救急医療体制を確保するため、石巻赤十字病院に設置された救命救急センター・小児医療病床に対し、石巻市、登米市、東松島市、女川町、南三陸町、涌谷町及び美里町が石巻赤十字病院との協定に基づき、その運営に要する経費の一部を助成する。							
取組実績	石巻赤十字病院救命救急センター等運営費助成事業							
	1 石巻赤十字病院救命救急センター運営費助成事業 平成30年度石巻市民救急患者受入数 16,637人 平成30年度補助金額 89,646千円 2 石巻赤十字病院小児医療病床運営費助成事業 平成30年度補助金額 14,771千円							
成 果	石巻赤十字病院に対し、その運営に要する経費を助成することにより、本市の高次救急医療を担う中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、平成28年12月に夜間急患センターが石巻赤十字病院敷地内で開院されたことで機能分担が明確となり、救急患者に対し高次救急医療への迅速な対応が確保されている。							
	救急患者延べ数							
	市町村名	救急患者延べ数			H29-30増減数	H29-30増減率		
	H28	H29	H30					
石巻市	19,620人	16,796人	16,637人	△ 159人	△ 0.9%			
登米市	3,767人	3,099人	3,127人	28人	0.9%			
東松島市	3,938人	3,408人	3,527人	119人	3.5%			
女川町	632人	553人	605人	52人	9.4%			
南三陸町	679人	606人	657人	51人	8.4%			
涌谷町	—	—	600人	—	—			
美里町	—	—	255人	—	—			
小 計	28,636人	24,462人	25,408人	946人	3.9%			
その他	3,365人	2,408人	1,727人	△ 681人	△ 28.3%			
合 計	32,001人	26,870人	27,135人	265人	1.0%			
※涌谷町及び美里町はH30年度から構成市町に加わったためH30のみの数値としている。								
成果に係る評価	石巻・登米・気仙沼医療圏における高次救急医療体制が確保されることにより、市民の急病に対する精神的安心感の醸成に繋がっていることから、事業を継続する必要がある。							
	また、H30年度から涌谷町及び美里町が構成市町に加わり、3市2町から3市4町となっている。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
104,417,000	104,417,000				104,417,000			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																									
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																									
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																									
実施計画掲載ページ	P 62		中 事 業	母子保健事業費																																																												
事業コード	004-002-001-00055		事 業 名	乳児一般健康診査事業																																																												
目的及び事業内容	乳児の疾病の早期発見、早期治療を促進するとともに、乳児の健康の保持増進を図るため、乳児一般健康診査を実施する。																																																															
取組実績	<p>母子健康手帳交付と同時に受診票を交付し、生後2か月及び8か月に、委託医療機関（小児科）で無料健診を実施した。健診の結果により、経過観察等のフォローが必要な乳児については、乳幼児健康診査や保健師による家庭訪問等の継続支援に結び付けた。</p> <p>1 2か月児健康診査 (1) 内容 ア 身長、体重測定 イ 発達・・2か月児に到達している発達段階のチェック（追視、表情等） ウ 身体所見・・疾病の有無等 エ 保健指導・・栄養、日常生活の指導、予防接種の受け方等 オ 先天性股関節脱臼スクリーニング・・先天性股関節脱臼の発見 先天性股関節脱臼の疑いのある児については、専門医である整形外科医に紹介する。</p> <p>2 8か月児健康診査 (1) 内容 ア 身長、体重測定 イ 発達・・8か月児に到達している発達段階のチェック（おすわり、人見知りの有無等） ウ 身体所見・・疾病の有無等 エ 保健指導・・栄養、日常生活の指導、事故防止等</p>																																																															
成 果	<p>1 2か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>出生数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>886人</td> <td>856人</td> <td>92.0%</td> <td>96.6%</td> <td>105.0%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>879人</td> <td>810人</td> <td>93.0%</td> <td>92.2%</td> <td>99.1%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>861人</td> <td>836人</td> <td>93.0%</td> <td>97.1%</td> <td>104.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 8か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>出生数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>886人</td> <td>860人</td> <td>92.0%</td> <td>97.1%</td> <td>105.5%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>879人</td> <td>809人</td> <td>93.0%</td> <td>92.0%</td> <td>98.9%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>861人</td> <td>767人</td> <td>93.0%</td> <td>89.1%</td> <td>95.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出生数：平成29年度までは「市民課事務要覧・人口移動の状況」を引用 平成30年度から、「市民課人口移動総括表（出生）」を引用</p>								年度	受診者数		受診率		達成率	出生数	受診者数	目標値	実績	H28	886人	856人	92.0%	96.6%	105.0%	H29	879人	810人	93.0%	92.2%	99.1%	H30	861人	836人	93.0%	97.1%	104.4%	年度	受診者数		受診率		達成率	出生数	受診者数	目標値	実績	H28	886人	860人	92.0%	97.1%	105.5%	H29	879人	809人	93.0%	92.0%	98.9%	H30	861人	767人	93.0%	89.1%	95.8%
	年度	受診者数		受診率		達成率																																																										
出生数		受診者数	目標値	実績																																																												
H28	886人	856人	92.0%	96.6%	105.0%																																																											
H29	879人	810人	93.0%	92.2%	99.1%																																																											
H30	861人	836人	93.0%	97.1%	104.4%																																																											
年度	受診者数		受診率		達成率																																																											
	出生数	受診者数	目標値	実績																																																												
H28	886人	860人	92.0%	97.1%	105.5%																																																											
H29	879人	809人	93.0%	92.0%	98.9%																																																											
H30	861人	767人	93.0%	89.1%	95.8%																																																											
成果に係る評価	<p>2か月児健康診査は小児科による健康診査であり、股関節脱臼をはじめとする疾病の早期発見、早期治療や体重測定等により栄養状態も把握し、育児不安の軽減も図られた。8か月児健康診査は、乳児期後半の運動発達や発育において重要な節目での健診であり、家庭内での事故防止への指導も図られ、乳児の健康の保持増進のため、事業を継続する必要がある。</p> <p>2か月児健康診査の受診率は上がっているが、8か月児健康診査の受診率は低下しており、今後も経過を見ていく必要がある。</p>																																																															
(単位：円)																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
	10,360,020	9,149,924			9,149,924	0																																																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																					
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																					
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																					
実施計画掲載ページ	P 62		中 事 業	母子保健事業費																																																								
事業コード	004-002-001-00056		事 業 名	妊婦健康診査事業																																																								
目的及び事業内容	妊娠中の異常の早期発見、早期治療等を図り、安心安全なお産ができるよう、妊婦健康診査の費用を14回を上限として助成する。																																																											
取組実績	<p>委託医療機関で、妊婦健康診査を受診するための妊婦健康診査受診票（助成券）を、母子健康手帳交付時に14回分交付した。 里帰り等で委託医療機関以外の医療機関を受診した場合は、妊婦健康診査に要した費用のうち委託料と同額を上限として償還払いにより助成した。</p> <p>1 妊婦健康診査の助成を実施した延べ人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受診者計</th> <th>受診票利用者数</th> <th>償還払い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,169件</td> <td>9,886件</td> <td>283件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 1回あたりの妊娠に係る助成額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> <th>5回目</th> <th>6回目</th> <th>7回目</th> <th>8回目</th> <th>9回目</th> <th>10回目</th> <th>11回目</th> <th>12回目</th> <th>13回目</th> <th>14回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>望ましい受診期間</td> <td>初回</td> <td>12週～15週</td> <td>16週～19週</td> <td>20週～23週</td> <td>24週～25週</td> <td>26週～27週</td> <td>28週～29週</td> <td>30週～31週</td> <td>32週～33週</td> <td>34週～35週</td> <td>36週</td> <td>37週</td> <td>38週</td> <td>39週</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>25,790円</td> <td colspan="6">6,500円×9回</td> <td colspan="4">8,500円×4回</td> </tr> </tbody> </table>								受診者計	受診票利用者数	償還払い	10,169件	9,886件	283件		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	望ましい受診期間	初回	12週～15週	16週～19週	20週～23週	24週～25週	26週～27週	28週～29週	30週～31週	32週～33週	34週～35週	36週	37週	38週	39週	助成金額	25,790円	6,500円×9回						8,500円×4回							
受診者計	受診票利用者数	償還払い																																																										
10,169件	9,886件	283件																																																										
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目																																														
望ましい受診期間	初回	12週～15週	16週～19週	20週～23週	24週～25週	26週～27週	28週～29週	30週～31週	32週～33週	34週～35週	36週	37週	38週	39週																																														
助成金額	25,790円	6,500円×9回						8,500円×4回																																																				
成 果	<p>1 妊婦健診受診票（助成券）交付数のうちの初回妊婦健康診査受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">受診票交付数</th> <th rowspan="2">初回受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>961人</td> <td>889人</td> <td>98.0%</td> <td>92.5%</td> <td>94.4%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>949人</td> <td>881人</td> <td>98.0%</td> <td>92.8%</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>876人</td> <td>807人</td> <td>98.0%</td> <td>92.1%</td> <td>94.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 受診票交付数＝妊婦届出数＋転入された妊婦数</p> <p>2 妊娠11週以内に妊娠届出をした者の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">届出数</th> <th rowspan="2">満11週以内</th> <th colspan="2">届出率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>902人</td> <td>794人</td> <td>90.0%</td> <td>88.0%</td> <td>97.8%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>877人</td> <td>777人</td> <td>90.0%</td> <td>88.6%</td> <td>98.4%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>816人</td> <td>710人</td> <td>90.0%</td> <td>87.0%</td> <td>96.7%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診票交付数	初回受診者	受診率		達成率	目標値	実績	H28	961人	889人	98.0%	92.5%	94.4%	H29	949人	881人	98.0%	92.8%	94.7%	H30	876人	807人	98.0%	92.1%	94.0%	区分	届出数	満11週以内	届出率		達成率	目標値	実績	H28	902人	794人	90.0%	88.0%	97.8%	H29	877人	777人	90.0%	88.6%	98.4%	H30	816人	710人	90.0%	87.0%	96.7%
	区分	受診票交付数	初回受診者	受診率		達成率																																																						
目標値				実績																																																								
H28	961人	889人	98.0%	92.5%	94.4%																																																							
H29	949人	881人	98.0%	92.8%	94.7%																																																							
H30	876人	807人	98.0%	92.1%	94.0%																																																							
区分	届出数	満11週以内	届出率		達成率																																																							
			目標値	実績																																																								
H28	902人	794人	90.0%	88.0%	97.8%																																																							
H29	877人	777人	90.0%	88.6%	98.4%																																																							
H30	816人	710人	90.0%	87.0%	96.7%																																																							
成果に係る評価	<p>宮城県医師会との委託単価は県内統一料金であり、平成30年度より上がっているが、妊婦の経済的負担を軽減し、必要な妊婦健康診査を受け、安全安心な出産ができるように事業を継続する必要がある。妊娠初期から必要な健診を受けるためには、妊娠初期での妊娠届が不可欠であるが、早期届出数が減少している状況にあることから、継続して経過を見ていく必要がある。 なお、届出時にアンケートや専門職による面接を実施しており、支援が必要な妊婦には、適切な支援につなげるよう関係機関との密な連携が重要となっている。</p>																																																											
(単位：円)																																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
	104,357,000	86,155,872			20,850,000	65,305,872																																																						

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																																			
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																																																			
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																																																			
実施計画掲載ページ	P 66		中 事業	母子保健事業費																																																																																																																						
事業コード	004-002-001-00614	事業名	養育医療費給付事業																																																																																																																							
目的及び事業内容	医療を必要とする未熟児（出生児体重が2,000グラム以下の者又は生活力が特に薄弱であって規定の症状を示す者）に対し指定医療機関において必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健全な育成を目的とする。																																																																																																																									
取組実績	<p>医療を必要とする未熟児に対し、適切な養育医療が受けられるよう措置費の給付を行った。</p> <p>1 平成30年度未熟児養育医療費給付等実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実人数 (人)</th> <th>件数 (件)</th> <th>入院(日) 給付(回) 延べ日数</th> <th>給付金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療費</td> <td>33</td> <td>91</td> <td>1,747 日</td> <td>7,536,181</td> </tr> <tr> <td> 保険適用者</td> <td>33</td> <td>91</td> <td>1,747 日</td> <td>7,536,181</td> </tr> <tr> <td> 健保・共済</td> <td>27</td> <td>79</td> <td>1,544 日</td> <td>6,508,589</td> </tr> <tr> <td> 国保</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>203 日</td> <td>1,027,592</td> </tr> <tr> <td> 生保等無保険者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 日</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>食事療養費</td> <td>32</td> <td>70</td> <td>2,822 回</td> <td>1,241,220</td> </tr> <tr> <td> 保険適用者</td> <td>32</td> <td>70</td> <td>2,822 回</td> <td>1,241,220</td> </tr> <tr> <td> 生保等無保険者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 回</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,777,401</td> </tr> <tr> <td> 保険適用者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,777,401</td> </tr> <tr> <td> 生保等無保険者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>移送費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 出生体重別養育医療券交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">出生体重別 集計</th> <th>体重</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000g以下</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1,001g～1,500g</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>1,501g～1,800g</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>1,801g～2,000g</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>2,001g～2,300g</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2,301g～2,500g</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2,501g以上</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>初 回</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>継 続</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>未熟児訪問：未熟児に対し、保護者からの退院届出により保健師、助産師による家庭訪問を実施した。対象者に対し、100%実施した。</p>								区分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 給付(回) 延べ日数	給付金額 (円)	医療費	33	91	1,747 日	7,536,181	保険適用者	33	91	1,747 日	7,536,181	健保・共済	27	79	1,544 日	6,508,589	国保	6	12	203 日	1,027,592	生保等無保険者	0	0	0 日	0	食事療養費	32	70	2,822 回	1,241,220	保険適用者	32	70	2,822 回	1,241,220	生保等無保険者	0	0	0 回	0	合 計				8,777,401	保険適用者				8,777,401	生保等無保険者				0	移送費	0	0		0	出生体重別 集計	体重	H28	H29	H30	1,000g以下	4	4	1	1,001g～1,500g	4	4	6	1,501g～1,800g	3	5	9	1,801g～2,000g	6	8	12	2,001g～2,300g	0	0	0	2,301g～2,500g	0	1	0	2,501g以上	1	0	0	合 計	18	22	28	初 回	18	22	28	継 続	4	4	5	合 計	22	26	33
区分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 給付(回) 延べ日数	給付金額 (円)																																																																																																																						
医療費	33	91	1,747 日	7,536,181																																																																																																																						
保険適用者	33	91	1,747 日	7,536,181																																																																																																																						
健保・共済	27	79	1,544 日	6,508,589																																																																																																																						
国保	6	12	203 日	1,027,592																																																																																																																						
生保等無保険者	0	0	0 日	0																																																																																																																						
食事療養費	32	70	2,822 回	1,241,220																																																																																																																						
保険適用者	32	70	2,822 回	1,241,220																																																																																																																						
生保等無保険者	0	0	0 回	0																																																																																																																						
合 計				8,777,401																																																																																																																						
保険適用者				8,777,401																																																																																																																						
生保等無保険者				0																																																																																																																						
移送費	0	0		0																																																																																																																						
出生体重別 集計	体重	H28	H29	H30																																																																																																																						
	1,000g以下	4	4	1																																																																																																																						
1,001g～1,500g	4	4	6																																																																																																																							
1,501g～1,800g	3	5	9																																																																																																																							
1,801g～2,000g	6	8	12																																																																																																																							
2,001g～2,300g	0	0	0																																																																																																																							
2,301g～2,500g	0	1	0																																																																																																																							
2,501g以上	1	0	0																																																																																																																							
合 計	18	22	28																																																																																																																							
初 回	18	22	28																																																																																																																							
継 続	4	4	5																																																																																																																							
合 計	22	26	33																																																																																																																							
成 果	<p>身体の発育が未熟なまま出生した乳児に対し、正常児が出生時に有する諸機能を得られるまで適切な医療が受けられるよう、養育医療費の給付を行うことができた。</p>																																																																																																																									
成果に係る評価	<p>医療を必要とする未熟児に対し、養育医療費の給付を行った。また、保健師等が訪問することで、家族の精神的な負担を軽減し、その後のフォローを継続することにより、乳児の健全な育成に寄与することができたことから今後も事業を継続していく必要がある。</p>																																																																																																																									
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																				
	17,530,000	8,781,086	5,029,912		2,070,850	1,680,324																																																																																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																						
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																						
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																						
実施計画掲載ページ	P 63		中 事業	母子保健事業費																																																									
事業コード	004-002-001-00057	事業名	新生児訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業）																																																										
目的及び事業内容	<p>保健師及び助産師が家庭訪問を実施し、産後うつ病の早期発見とともに、乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行う。 平成25年度より、未熟児訪問を合わせて実施している。</p>																																																												
取組実績	<p>産婦及び生後4か月までの乳児を対象とし、保健師及び助産師が家庭訪問を実施した。家庭訪問の結果、支援や経過観察が必要な乳児や産婦に対しては、再訪問等を実施し、継続支援を行った。産後、市内の実家で生活する産婦や乳児への家庭訪問も、他市町村からの依頼により実施した。</p> <p>1 乳児について</p> <p>(1) これまでの経過の聞き取り：出生時の状況、受診状況</p> <p>(2) 現状の聞き取り、観察と指導</p> <p>ア 身体状況・体重と1日増加量、便通、睡眠、皮膚の状況、臍の状況、股関節の状態等 新生児聴覚検査の実施状況と結果</p> <p>イ 発達状況・筋緊張、追視等発達の確認</p> <p>ウ 栄養状態・哺乳量や哺乳力、嘔吐の有無等</p> <p>2 産婦について</p> <p>(1) これまでの経過の聞き取り：妊娠中及び分娩時の状況、既往歴や受診状況</p> <p>(2) 現状の聞き取りと観察</p> <p>ア 身体状況・血圧測定の実施、体調や治療状況の確認</p> <p>イ 精神状態・産後うつ病の早期発見のため、エジンバラ産後うつ病質問票を用いた。 睡眠や食欲の確認</p> <p>ウ サポート体制の確認・家族状況や支援の有無</p>																																																												
成 果	<p>家庭訪問したことにより、乳児や産婦の健康の保持が図られた。</p> <p>1 新生児訪問件数及び訪問実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">訪問件数</th> <th colspan="3">訪問実施率</th> </tr> <tr> <th>対象数</th> <th>実施件数</th> <th>目標値</th> <th>実施率</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>917人</td> <td>903件</td> <td>98.0%</td> <td>98.5%</td> <td>100.5%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>899人</td> <td>873件</td> <td>98.5%</td> <td>97.1%</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>859人</td> <td>837件</td> <td>98.5%</td> <td>97.4%</td> <td>98.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象数＝出生数・転入数－他市町村への依頼（他機関含む）＋他市町村からの依頼</p> <p>2 エジンバラ産後うつ病質問票実施数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>産婦訪問数</th> <th>実施数</th> <th>実施率</th> <th>ハイリスク者数</th> <th>出現率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>897人</td> <td>892人</td> <td>99.4%</td> <td>209人</td> <td>23.4%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>864人</td> <td>861人</td> <td>99.7%</td> <td>170人</td> <td>19.7%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>826人</td> <td>819人</td> <td>99.2%</td> <td>154人</td> <td>18.8%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	訪問件数		訪問実施率			対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率	H28	917人	903件	98.0%	98.5%	100.5%	H29	899人	873件	98.5%	97.1%	98.6%	H30	859人	837件	98.5%	97.4%	98.9%	区分	産婦訪問数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率	H28	897人	892人	99.4%	209人	23.4%	H29	864人	861人	99.7%	170人	19.7%	H30	826人	819人	99.2%	154人	18.8%
区分	訪問件数		訪問実施率																																																										
	対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率																																																								
H28	917人	903件	98.0%	98.5%	100.5%																																																								
H29	899人	873件	98.5%	97.1%	98.6%																																																								
H30	859人	837件	98.5%	97.4%	98.9%																																																								
区分	産婦訪問数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率																																																								
H28	897人	892人	99.4%	209人	23.4%																																																								
H29	864人	861人	99.7%	170人	19.7%																																																								
H30	826人	819人	99.2%	154人	18.8%																																																								
成果に係る評価	<p>乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、それぞれにあわせた保健指導と育児支援サービスや子育て支援センターを紹介し、切れ目のない支援に努めた。 エジンバラ産後うつ病質問票を用いて、産後うつ病の早期発見に努めている。また、育児不安や疾患等支援が必要な産婦や乳児に対しては再訪問や電話等を実施し、必要時関係機関と情報共有し、継続的な支援を実施している。</p> <p>※エジンバラ産後うつ病質問票…母親による自己記入式質問票で、産後うつ病をスクリーニングするもの。</p>																																																												
予算の執行状況	(単位：円)																																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
	4,957,588	4,625,130	3,356,000			1,269,130																																																							

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 67		中 事 業	保健衛生普及費			
事業コード		004-002-001-00857		事 業 名	食育推進事業			
目的及び事業内容								
<p>平成26年3月に策定した「第2期石巻市食育推進計画」の基本理念である「石巻の『すこやかな体と心を育む豊かな食』を未来へつなごう」を実現するため、食育推進事業を実施する。</p>								
取組実績								
<p>食育推進事業として以下の取組みを実施した。</p> <p>1 石巻市食育推進会議 3回（6月13日、10月2日、2月6日）開催 第3期石巻市食育推進計画の内容について、アンケート調査の結果から重点取組項目等を検討した。また、各団体における食育の推進についても検討し計画に反映した。</p> <p>2 石巻市食育推進庁内検討会議ワーキングチーム会議 3回（5月13日、7月26日、1月18日）開催 食育アンケート調査の結果と各課で取りまとめているそれ以外のデータも合わせて計画に盛り込む作業を実施。また、食育事業の洗い出しをし計画に反映した。</p> <p>3 食育情報交換会の開催 1回（2月6日）開催 50人参加 グループディスカッション「食の選択力の習得」について 調理実習「地産食材たっぷり健康メニュー」</p> <p>4 食育推進普及事業（抜粋） イ 石巻市民食育健康フェスティバルを10月14日（日）に開催した。 ア 食育トークイベント「すこやかな体と心を育む豊かな食を未来へつなごう」 講師：幸せ料理研究家 相田幸二氏（こうちゃん） イ 関係団体からのブース参加で食育を啓発：地域食材や郷土料理の試食及び展示、健康相談等</p> <p>5 平成31年3月に第3期食育推進計画策定。 基本方向の最優先項目を「食習慣と健康」にシフトし、平成31年度から5年間推進する。</p>								
成 果								
<p>1 食育推進会議の中で石巻市の現状と課題を洗い出し、平成31年3月に第3期石巻市食育推進計画を策定することができた。</p> <p>2 石巻市民食育健康フェスティバルは、それぞれの団体によるブースと合わせ、著名な講師によるトークイベントもあり、食と健康について食育の普及啓発が図られた。</p> <p>3 食育情報交換会では、グループディスカッション等で食育推進員と各種団体の交流や情報交換ができ、今後の連携の一助となった。</p>								
成果に係る評価								
<p>平成29年度にアンケートを実施し、食育推進会議等での検討結果から、第3期石巻市食育推進計画を策定することができた。第2期の計画で位置づけられた事業はおおむね予定どおり実施されているが、課題としてアプローチできていない若い世代への取組が挙げられている。</p> <p>第2期石巻市食育推進計画では、「食文化の継承」「地産地消」を最優先項目として推進してきたが、メタボや肥満も多い現状から、第3期では「食習慣と健康」にシフトし強化していく。</p>								
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	2,469,000		2,468,800					2,468,800

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																	
実施計画掲載ページ		P 69		中 事 業	医療対策費																																																			
事業コード		004-002-002-00071		事 業 名	網小医院運営費補助事業																																																			
目的及び事業内容																																																								
<p>網小医院における医師等医療従事者の確保対策として、3千万円を上限に補助し、離島である網地島住民の医療体制を保持する。</p>																																																								
取組実績																																																								
<p>網小医院に対し、その運営に要する経費の一部を助成した。</p> <p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科</td> </tr> <tr> <td>診 療 日</td> <td>診 療 時 間</td> </tr> <tr> <td>水・木・金・土・日曜日</td> <td>水～金10:00～15:00 土～日10:00～12:00</td> </tr> <tr> <td>月曜日・火曜日及び祝日</td> <td>休診</td> </tr> <tr> <td>歯科 月2回（第2・4日曜日）</td> <td>8:30～13:30</td> </tr> </table> <p>2 診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中の医療従事者 医師1名、看護師2名 ・網小医院全体の医療従事者等 医師7名（常勤1名、非常勤6名）、歯科医師1名（非常勤）、 看護師6名（常勤5名、非常勤1名）、歯科技士2名（非常勤）、事務員2名（常勤） 									内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科		診 療 日	診 療 時 間	水・木・金・土・日曜日	水～金10:00～15:00 土～日10:00～12:00	月曜日・火曜日及び祝日	休診	歯科 月2回（第2・4日曜日）	8:30～13:30																																						
内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科																																																								
診 療 日	診 療 時 間																																																							
水・木・金・土・日曜日	水～金10:00～15:00 土～日10:00～12:00																																																							
月曜日・火曜日及び祝日	休診																																																							
歯科 月2回（第2・4日曜日）	8:30～13:30																																																							
成 果																																																								
<p>網小医院に対し、その運営費の一部を助成したことにより、離島である網地島住民の医療体制が保持された。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th rowspan="2">主な指標項目</th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> </tr> <tr> <td>診療日数</td> <td>233日</td> <td>15日</td> <td>202日</td> <td>17日</td> <td>205日</td> <td>10日</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>3,364人</td> <td>65人</td> <td>3,274人</td> <td>80人</td> <td>3,089人</td> <td>63人</td> </tr> <tr> <td>訪問診療者数</td> <td>46人</td> <td>—</td> <td>42人</td> <td>—</td> <td>42人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>往診者数</td> <td>4人</td> <td>—</td> <td>5人</td> <td>—</td> <td>6人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数</td> <td>14.4人</td> <td>4.3人</td> <td>16.2人</td> <td>4.7人</td> <td>15.1人</td> <td>6.3人</td> </tr> </table>									主な指標項目	H28		H29		H30		医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科	診療日数	233日	15日	202日	17日	205日	10日	外来患者数	3,364人	65人	3,274人	80人	3,089人	63人	訪問診療者数	46人	—	42人	—	42人	—	往診者数	4人	—	5人	—	6人	—	1日当たり外来患者数	14.4人	4.3人	16.2人	4.7人	15.1人	6.3人
主な指標項目	H28		H29		H30																																																			
	医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科																																																		
診療日数	233日	15日	202日	17日	205日	10日																																																		
外来患者数	3,364人	65人	3,274人	80人	3,089人	63人																																																		
訪問診療者数	46人	—	42人	—	42人	—																																																		
往診者数	4人	—	5人	—	6人	—																																																		
1日当たり外来患者数	14.4人	4.3人	16.2人	4.7人	15.1人	6.3人																																																		
成果に係る評価																																																								
<p>人口減少と高齢化率が高い網地島において、身近に医療機関が存在することにより、網地島住民が安心して暮らせており、今後も網小医院への支援を継続することにより、医師等医療従事者の安定的な確保や住民の健康維持が図られ、住民の医療に関する安全・安心に大きく貢献している。</p>																																																								
(単位：円)																																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																
	30,000,000		30,000,000			30,000,000																																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																	
	1 項	保健衛生費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																	
実施計画掲載ページ		P 72		中 事 業	母子保健事業費																			
事業コード	004-003-001-01036		事 業 名	特定不妊治療費助成事業																				
目的及び事業内容	結婚年齢や妊娠・出産年齢の上昇及び医療技術の進歩に伴い、不妊治療を受ける対象者は増加しているが、県が実施する特定不妊治療に対する助成後も高額治療費の負担が残ることから、更なる経済的、精神的負担の軽減を図り、不妊治療を推進する。																							
取組実績	<p>「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業助成」の決定を受けた夫婦に対し、1回の治療につき、10万円まで助成した。県の助成を受けた男性不妊治療に対しても1回の治療につき10万円まで助成した。（県の助成に上乗せして交付する）</p> <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業助成」の決定を受けた夫婦 ・夫婦又は夫婦のいずれかが治療期間及び申請日において石巻市に住所を有する方 ・平成30年4月1日以降に特定不妊治療を終えた方 ・市税に滞納のない夫婦 ・他の自治体で同一治療期間に特定不妊治療の助成を受けていない夫婦 <p><助成回数></p> <p>通算最大6回まで</p>																							
成 果	<p>特定不妊治療を受けた市民に対し、治療費の助成を実施することにより、経済的負担の軽減が図られた。</p> <p><助成実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実数</th> <th>延べ件数(男性不妊)</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>44組</td> <td>66件</td> <td>6,469,230円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>46組</td> <td>80件(1件)</td> <td>7,876,266円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>62組</td> <td>101件(3件)</td> <td>9,928,302円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※男性不妊治療に対する助成は平成29年度より開始した。</p>									実数	延べ件数(男性不妊)	助成金額	H28	44組	66件	6,469,230円	H29	46組	80件(1件)	7,876,266円	H30	62組	101件(3件)	9,928,302円
	実数	延べ件数(男性不妊)	助成金額																					
H28	44組	66件	6,469,230円																					
H29	46組	80件(1件)	7,876,266円																					
H30	62組	101件(3件)	9,928,302円																					
成果に係る評価	経済的な負担により、十分な不妊治療を受けずにいる夫婦を支援することにより、不妊治療の推進が図られた。 特定不妊治療の周知が進んでおり、助成する夫婦数や件数、金額とも増加している。																							
(単位:円)																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	10,000,000	9,928,302	885,000			9,043,302																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																															
	1 項	保健衛生費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																															
	1 目	保健衛生総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																															
実施計画掲載ページ		P 73		中 事 業	母子保健事業費																																																	
事業コード	004-003-001-01137		事 業 名	妊婦歯科健康診査事業																																																		
目的及び事業内容	つわり等が原因となるむし歯や歯周病の発症及び重症化を予防するとともに、妊娠期からの歯科保健について正しい知識を身につけ、生まれてくる子どもの乳幼児期からの歯と口腔の正しい健康管理の必要性の習得とむし歯予防の意識向上を図るため、妊娠期に1回個別歯科健診を実施する。																																																					
取組実績	<p>妊婦歯科健康診査事業を実施した。</p> <p>(1) 石巻歯科医師会へ委託</p> <p>(2) 市内に住所を有し、母子健康手帳の交付を受けている妊婦とし、母子健康手帳交付時に受診券を交付した。受診券を持って石巻圏域の61指定医療機関で受診してもらった。</p> <p>(3) 診査内容</p> <p>ア 歯及び歯周疾患（歯石、歯肉出血、歯の動揺、歯肉炎、歯周炎）の検査</p> <p>イ 歯科保健指導（妊婦の口腔、食生活、口腔清掃、胎児・乳児の歯の発育等）</p> <p>(4) 出産の日まで受診してよいが、なるべく妊娠安定期（妊娠16～27週）での受診を勧奨した。</p>																																																					
成 果	<p>平成29年度から通年で実施しており、受診率は増加傾向にある。妊婦が自身の口腔内の状況を把握し、妊娠期の口腔の衛生管理の大切さについて知る機会を提供できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="4">受診結果</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> <th>不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>990人</td> <td>190人</td> <td>40.0%</td> <td>19.2%</td> <td>48.0%</td> <td>65人</td> <td>56人</td> <td>69人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>919人</td> <td>271人</td> <td>50.0%</td> <td>29.5%</td> <td>59.0%</td> <td>104人</td> <td>77人</td> <td>89人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>874人</td> <td>277人</td> <td>50.0%</td> <td>31.7%</td> <td>63.4%</td> <td>107人</td> <td>66人</td> <td>101人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> <p>対象者数は、受診券交付数としている。</p>								区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診結果				目標値	実績	異常なし	要指導	要精検	不明	H28	990人	190人	40.0%	19.2%	48.0%	65人	56人	69人	0人	H29	919人	271人	50.0%	29.5%	59.0%	104人	77人	89人	1人	H30	874人	277人	50.0%	31.7%	63.4%	107人	66人	101人	3人
区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診結果																																																
			目標値	実績		異常なし	要指導	要精検	不明																																													
H28	990人	190人	40.0%	19.2%	48.0%	65人	56人	69人	0人																																													
H29	919人	271人	50.0%	29.5%	59.0%	104人	77人	89人	1人																																													
H30	874人	277人	50.0%	31.7%	63.4%	107人	66人	101人	3人																																													
成果に係る評価	妊婦自身が妊娠期の口腔管理の大切さを理解し、子どもが生まれる前から子どものむし歯予防について意識させるために、この時期の歯科健診は必要であることから、啓発に努め、受診率向上を図っていく。																																																					
(単位:円)																																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																
	1,711,764	1,085,114				1,085,114																																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																															
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																															
実施計画掲載ページ	P 70		中 事 業	医療対策費																																		
事業コード	004-002-002-01225		事 業 名	障がい児・者歯科対策事業																																		
目的及び事業内容	<p>一般の歯科診療機関では対応困難な障がい児・者の歯科治療について、石巻歯科医師会に委託し、診療を実施することで、石巻地域における障がい児・者の1次及び2次歯科医療体制の確立を目指すもの。また、1人での口腔内管理が難しい障がい児・者を対象に歯科健康診査及び歯科相談等を実施することにより、生涯にわたる「歯と口腔の健康づくり」を推進する。障がい児・者歯科健康診査事業を通して本人や家族、障害福祉サービス事業所関係者に口腔衛生の大切さの理解を図ることで、事業所主体の定期的な歯科健康診査実施への移行、積極的な口腔ケアの実施等を推進する。</p>																																					
取組実績	<p>○障がい児・者歯科診療対策事業 事業主体 石巻市・東松島市・女川町（2市1町） 事業形態 一般社団法人石巻歯科医師会への委託事業 診療対象者 2次歯科治療を必要とする障がい児・者 実施場所 石巻口腔健康センター（石巻市中里三丁目10-12） 診療日等 3日/月（第2、3、4木曜日）（年間36日）9時～12時30分（予約制） 診療体制 石巻歯科医師会の医師2名による2診体制 診療開始時期 平成29年12月14日から 診療実績 延べ478名（実人数61名）（平成30年4月～平成31年3月）</p> <p>○障がい児・者歯科健康診査事業 障害福祉サービス事業所において、障がい児・者歯科健康診査事業を実施した。 1 障がい児・者歯科健康診査事業に関する希望調査を実施した。 2 障害福祉サービス事業所における歯科健康診査及び歯科相談を実施した。 （1）短期入所施設・生活介護施設・一般就労施設及び歯科医師の介入が必要と判断された事業所は、歯科医師、市歯科衛生士による歯科健康診査及び歯科相談、口腔ケアを実施した。 （2）その他の事業所は市歯科衛生士による健康教育、歯科相談及び口腔ケアを実施した。 3 事後アンケートを実施した。（本事業に関する満足度や実施後の行動変容について調査） 4 障害福祉サービス事業所との報告会を実施した。</p>																																					
成 果	<p>○障がい児・者歯科診療対策事業 2次治療（笑気吸入鎮静法、静脈内麻酔等による治療）を必要とする障がい児・者は仙台の大学病院等へ通う必要があり、その移動について負担を強いられている現状にあったが、この事業の開始により多くの障がい児・者が市内で歯科治療を受けることができた。</p> <p>地区別患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>石巻市</th> <th>東松島市</th> <th>女川町</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>患者数（延べ人数） 75人</td> <td>38人</td> <td>9人</td> <td>2人</td> <td>124人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>割合 60.5%</td> <td>30.6%</td> <td>7.3%</td> <td>1.6%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>患者数（延べ人数） 354人</td> <td>85人</td> <td>17人</td> <td>22人</td> <td>478人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>割合 74.0%</td> <td>17.8%</td> <td>3.6%</td> <td>4.6%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○障がい児・者歯科健康診査事業 障がい児・者歯科健康診査事業で実施したアンケート調査等から、下記の成果が見られた。 1 利用者の歯みがきに対する取組意識が強くなり、また、歯科健診結果を配布することで通院に繋がった。 2 事業所スタッフの口腔衛生に対する意識が向上し、歯みがき時の介助や仕上げみがきをする事業所が増加した。 3 利用者の保護者が口腔衛生に関心を持ち、本事業を継続してほしいという意見が多数あった。</p>								年度	石巻市	東松島市	女川町	その他	計	H29	患者数（延べ人数） 75人	38人	9人	2人	124人		割合 60.5%	30.6%	7.3%	1.6%	100.0%	H30	患者数（延べ人数） 354人	85人	17人	22人	478人		割合 74.0%	17.8%	3.6%	4.6%	100.0%
年度	石巻市	東松島市	女川町	その他	計																																	
H29	患者数（延べ人数） 75人	38人	9人	2人	124人																																	
	割合 60.5%	30.6%	7.3%	1.6%	100.0%																																	
H30	患者数（延べ人数） 354人	85人	17人	22人	478人																																	
	割合 74.0%	17.8%	3.6%	4.6%	100.0%																																	
成果に係る評価	<p>一般の歯科診療機関では対応困難な障がい児・者の歯科治療について、石巻歯科医師会に委託し、石巻口腔健康センターで実施することにより、石巻地域での1次及び2次障がい児・者歯科医療体制の確立が図られた。 事業所での歯科健診に毎年継続して関わることで、歯科受診に繋がっている利用者が増えていることから、口腔衛生指導の継続実施が必要である。</p>																																					
（単位：円）																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	10,852,030	10,728,541			2,513,000	8,215,541																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																														
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																														
実施計画掲載ページ	P 63		中 事 業	感染症予防事業費																																																	
事業コード	004-002-001-00058		事 業 名	結核検診事業																																																	
目的及び事業内容	<p>結核のまん延を防止するため、65歳以上の市民に対し、胸部エックス線検査を実施する。</p>																																																				
取組実績	<p>65歳以上の方を対象に定期的に結核検診を行うことにより結核の早期発見、早期治療を行い、健康上の問題なく日常生活を過ごせるよう推進する。 1 65歳以上の方を対象者に、受診票を送付し検診を実施した。 本庁地区は石巻市医師会に委託し、総合支所地区は検診団体に委託し検診車にて検診を実施した。 2 胸部エックス線撮影したフィルムは、認定医による二重読影を行った。 3 精密検査該当者について、本庁地区においては、石巻市医師会を会場として二次検診を実施した。一次検診及び二次検診での要受診者については、医療機関を受診するように促すとともに、急を要する方については、保健師が結果通知とフィルムを持って訪問し受診指導を行った。各総合支所地区においては、二次検診として再度、日程を調整し、精密検査を実施した。 4 受診しやすい会場の確保 本庁地区においては、保健区ごとに住民が検診会場に足を運びやすくするため100か所を超える会場の確保調整を行った。また、総合支所地区においても、地域の保健センターや集会所を確保した。 5 市報等により検診の時期や場所の周知に取り組んだ。</p>																																																				
成 果	<p>結核検診の実施により、感染予防に寄与することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者 (肺がん検診対象のうち65歳以上)</th> <th rowspan="2">エックス線 撮影受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">精密検査 受診者</th> <th colspan="3">精 密 検 査 結 果</th> <th colspan="2">受 診 結 果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>経過観察</th> <th>要受診</th> <th>結 核</th> <th>結核の 疑い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>44,993人</td> <td>17,344人</td> <td>38.5%</td> <td>237人</td> <td>42人</td> <td>165人</td> <td>30人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>45,704人</td> <td>17,024人</td> <td>37.2%</td> <td>336人</td> <td>141人</td> <td>161人</td> <td>34人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>46,300人</td> <td>17,038人</td> <td>36.8%</td> <td>301人</td> <td>142人</td> <td>127人</td> <td>32人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 各種がん検診事業の肺がん検診の「受診者：22,284人」に含まれる ※ 精密検査受診者数は、肺がん検診精密検査受診者「826人」に含まれる</p>								区分	対象者 (肺がん検診対象のうち65歳以上)	エックス線 撮影受診者	受診率	精密検査 受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果		異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の 疑い	H28	44,993人	17,344人	38.5%	237人	42人	165人	30人	0人	0人	H29	45,704人	17,024人	37.2%	336人	141人	161人	34人	0人	0人	H30	46,300人	17,038人	36.8%	301人	142人	127人	32人	0人	0人
区分	対象者 (肺がん検診対象のうち65歳以上)	エックス線 撮影受診者	受診率	精密検査 受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果																																													
					異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の 疑い																																												
H28	44,993人	17,344人	38.5%	237人	42人	165人	30人	0人	0人																																												
H29	45,704人	17,024人	37.2%	336人	141人	161人	34人	0人	0人																																												
H30	46,300人	17,038人	36.8%	301人	142人	127人	32人	0人	0人																																												
成果に係る評価	<p>結核の重症化や周囲への感染拡大の防止において重要な検診であり、継続していく必要があるが、受診率が減少傾向にあるため、検診の必要性、検診時間、場所及び検診内容をわかりやすく周知し、受診しやすい環境づくりに努めていく。</p>																																																				
（単位：円）																																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																															
	45,420,000	44,715,960				44,715,960																																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																															
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																															
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																															
実施計画掲載ページ		P 63		中 事 業	予防接種費																																																																																	
事業コード	004-002-001-00059		事 業 名	各種予防接種事業																																																																																		
目的及び事業内容		定期及び任意による予防接種を行い、感染症の発生を防止する。																																																																																				
取組実績		適切な予防接種をされるよう母子健康手帳交付時や乳幼児健診時に保健師による指導を行った。 また、生後2か月を迎える保護者及び3歳・9歳・18歳の日本脳炎や年長児の麻疹風しん混合2期、小学6年生の二種混合対象者の保護者に対しては、予防接種時期の通知をするなど予防接種の必要性について、周知を図った。																																																																																				
成 果	乳幼児及び児童への接種により、感染症予防が図られ、また、高齢者へのインフルエンザの罹患予防対策により、肺炎の併発、重症化、死亡等の防止に寄与した。																																																																																					
	予防接種者数（他自治体で接種した者及び当市で接種した他自治体の者を含む）																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">期別</th> <th colspan="3">初 回</th> <th rowspan="2">追 加</th> <th rowspan="2">延べ人数</th> </tr> <tr> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）</td> <td>1期</td> <td>856人</td> <td>854人</td> <td>841人</td> <td>857人</td> <td>3,408人</td> </tr> <tr> <td>百日せき、ジフテリア、破傷風（三混）</td> <td>1期</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ジフテリア・破傷風（二混）</td> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>898人</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>1期</td> <td>1人</td> <td>5人</td> <td>4人</td> <td>12人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>ヒブワクチン</td> <td></td> <td>870人</td> <td>857人</td> <td>837人</td> <td>844人</td> <td>3,408人</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td></td> <td>869人</td> <td>859人</td> <td>838人</td> <td>844人</td> <td>3,410人</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td></td> <td>860人</td> <td>854人</td> <td>816人</td> <td></td> <td>2,530人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td></td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td></td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>1期</td> <td>1,137人</td> <td>1,158人</td> <td></td> <td>1,240人</td> <td>3,535人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,177人</td> </tr> </tbody> </table>								項 目	期別	初 回			追 加	延べ人数	第1回	第2回	第3回	百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	856人	854人	841人	857人	3,408人	百日せき、ジフテリア、破傷風（三混）	1期	0人	0人	0人	1人	1人	ジフテリア・破傷風（二混）	2期					898人	不活化ポリオ	1期	1人	5人	4人	12人	22人	ヒブワクチン		870人	857人	837人	844人	3,408人	小児用肺炎球菌		869人	859人	838人	844人	3,410人	B型肝炎		860人	854人	816人		2,530人	子宮頸がん		0人	0人	1人		1人	日本脳炎	1期	1,137人	1,158人		1,240人	3,535人	2期				
項 目	期別	初 回			追 加	延べ人数																																																																																
		第1回	第2回	第3回																																																																																		
百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	856人	854人	841人	857人	3,408人																																																																																
百日せき、ジフテリア、破傷風（三混）	1期	0人	0人	0人	1人	1人																																																																																
ジフテリア・破傷風（二混）	2期					898人																																																																																
不活化ポリオ	1期	1人	5人	4人	12人	22人																																																																																
ヒブワクチン		870人	857人	837人	844人	3,408人																																																																																
小児用肺炎球菌		869人	859人	838人	844人	3,410人																																																																																
B型肝炎		860人	854人	816人		2,530人																																																																																
子宮頸がん		0人	0人	1人		1人																																																																																
日本脳炎	1期	1,137人	1,158人		1,240人	3,535人																																																																																
	2期					1,177人																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>期別</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B C G</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>838人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻疹・風しん混合</td> <td>1期</td> <td></td> <td></td> <td>845人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td>987人</td> </tr> <tr> <td>水痘【定期接種】</td> <td></td> <td>856人</td> <td>756</td> <td>1,612人</td> </tr> <tr> <td>水痘【任意接種】</td> <td></td> <td>22人</td> <td>4</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>おたふくかぜ【任意接種】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>959人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※おたふく（市独自）平成25年10月1日より</p> <p>（高齢者）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インフルエンザ</td> <td>26,167人</td> </tr> <tr> <td>肺炎球菌</td> <td>2,826人</td> </tr> </tbody> </table>								項 目	期別	第1回	第2回	延べ人数	B C G				838人	麻疹・風しん混合	1期			845人	2期			987人	水痘【定期接種】		856人	756	1,612人	水痘【任意接種】		22人	4	26人	おたふくかぜ【任意接種】				959人	項 目	接種人数	インフルエンザ	26,167人	肺炎球菌	2,826人																																							
項 目	期別	第1回	第2回	延べ人数																																																																																		
B C G				838人																																																																																		
麻疹・風しん混合	1期			845人																																																																																		
	2期			987人																																																																																		
水痘【定期接種】		856人	756	1,612人																																																																																		
水痘【任意接種】		22人	4	26人																																																																																		
おたふくかぜ【任意接種】				959人																																																																																		
項 目	接種人数																																																																																					
インフルエンザ	26,167人																																																																																					
肺炎球菌	2,826人																																																																																					
成果に係る評価	<p>就学前の説明会通知にチラシを同封し、就学前に必要なワクチンの未接種をなくすよう努めた。保育所・幼稚園あて動奨用ポスターを作成し配布を行うとともに、出前講座で予防接種の重要性を説明した。</p> <p>また、ハガキを使用した再勧奨通知を実施することにより、未接種を防止し、子どもの健康維持に寄与することができた。</p> <p>感染症から身を守るよう、機会を捉えて保護者への周知及び指導を行い、健康に対する予防対策の重要性を理解していただけるよう継続して啓発していくことが重要である。</p>																																																																																					
（単位：円）																																																																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																			
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
	379,230,000	363,550,826				363,550,826																																																																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																		
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																		
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																		
実施計画掲載ページ		P 62		中 事 業	健康増進事業費																				
事業コード	004-002-001-00050		事 業 名	保健推進員育成事業																					
目的及び事業内容		保健推進員が行政と住民の連絡調整役として地域住民の健康の保持増進を推進することができるよう、また活動しやすいように、健康づくりに関する必要な研修等を実施する。 また、各種健（検）診の受診勧奨、生活習慣病予防等、保健推進員自ら健康問題に関心を向け、必要とされる活動が行えるよう支援する。																							
取組実績	1 地区保健推進員定例会及び研修会の実施 がん検診受検率向上のため「がん検診の重要性」についてブロック毎の研修会及び総合支所を含む地区代表者による地域活動の情報交換会、各地区の状況にあわせた研修会を実施																								
	2 健（検）診や心と体の健康づくり事業等への協力 各種健（検）診等のチラシの配布、受診勧奨。各種健（検）診の一括申込書の記入や提出への声掛け、乳幼児健診や各種事業への参加呼びかけ、食育健康フェスティバル等市で実施する事業の啓発と協力																								
	3 地域の健康づくりに関する活動の実施と支援 市民の健康に関する意識を高めるため、保健推進員が研修会で学んだことを身近な方に伝えるとともに、地域の要望にあわせて町内や地域での健康に関する事業の開催、協力及び参加。あわせてその活動を支援した。 平成30年度保健推進員委嘱状況 (H31.3.31現在)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委嘱数</td> <td>227人</td> <td>40人</td> <td>13人</td> <td>38人</td> <td>25人</td> <td>19人</td> <td>15人</td> <td>377人</td> </tr> </tbody> </table>								地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計	委嘱数	227人	40人	13人	38人	25人	19人	15人	377人
地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計																	
委嘱数	227人	40人	13人	38人	25人	19人	15人	377人																	
成 果	今年度は、「がん検診の重要性」についてブロック毎の研修会を実施することにより、保健推進員の健康に対する意識の向上、検診の重要性の認識につながった。 また、各種健（検）診、特定健診の受診勧奨等を中心にチラシの配付、地域の方への声かけ等の活動を実施。 保健推進員の地区での研修会に市民も参加してもらうことで、市民の健康に関する意識啓発が図られている。 保健推進員の地区での活動も増えてきており、健康についてのチラシの配付や声かけ、健康教育・健康相談会の開催等活動が広がっている。 保健推進員だよりを作成した地区もあり、地区の健康問題を市民に伝えることができた。																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修会開催回数</th> <th>研修会参加者延べ人数（保健推進員）</th> <th>保健推進員地区活動延べ件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>102回</td> <td>2,300人</td> <td>13,175件</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>111回</td> <td>2,475人</td> <td>18,584件</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>114回</td> <td>2,615人</td> <td>25,244件</td> </tr> </tbody> </table>									研修会開催回数	研修会参加者延べ人数（保健推進員）	保健推進員地区活動延べ件数	H28	102回	2,300人	13,175件	H29	111回	2,475人	18,584件	H30	114回	2,615人	25,244件	
		研修会開催回数	研修会参加者延べ人数（保健推進員）	保健推進員地区活動延べ件数																					
H28	102回	2,300人	13,175件																						
H29	111回	2,475人	18,584件																						
H30	114回	2,615人	25,244件																						
成果に係る評価	<p>毎年本市の健康状況のデータからテーマを変えた研修会を実施し、保健推進員の健康についての知識の習得に努めている。研修会で学んだことを身近な方や地域に伝えることが、市民全体の健康意識を高めることにつながっている。</p> <p>各地区の保健推進員から市民へ本市の健康状況を伝えるため、研修会や総合支所を含めた地区代表者等による情報交換等を実施し、各地区の状況に合わせた活動を推進できるように保健推進員活動を継続的に支援していく。</p>																								
（単位：円）																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																			
	4,034,575	3,889,927				3,889,927																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																	
実施計画掲載ページ		P 64		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード		004-002-001-00060	事 業 名		生活習慣改善事業																																			
目的及び事業内容		生活習慣病や要介護状態を予防するため、がん・脳卒中・糖尿病予防の指導及び普及啓発を実施する。運動普及ボランティアを育成し、玄米ダンベル体操等の運動の普及を推進する。健康・栄養・歯科等の健康相談、健康教育等で健診結果を活用した生活習慣の振り返り、食事の適量・バランスについて具体的な情報の提供を行う。																																						
取組実績		<p>1 健康相談、健康教育、訪問指導の実施 健康増進法に基づき、がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の予防のため、健康相談会、健康教育及び必要指導者の訪問指導を実施</p> <p>2 運動普及ボランティア育成研修会 ダンベル等運動と生活習慣病予防について普及啓発のための研修会を実施 講師による研修会：年4回、本庁及び総合支所ごと定例会：月1～4回</p> <p>3 運動普及教室の実施 地域の健康相談や健康教育等の場面で、市民対象に運動普及ボランティアの協力を得ながら生活習慣病予防も含めダンベル体操等の運動を実施 市民対象ウォーキング教室 2回実施 73人参加</p> <p>4 生活習慣病重症化予防事業 (1) ヘルシー栄養セミナー 生活習慣病予防のために、食事や健康運動指導士による運動等の指導を実施 (2) 各種健（検）診受診者への受診勧奨及び生活習慣改善への保健指導の実施 ア 特定健診結果説明会及び相談会 イ 電話・面接・訪問等による受診勧奨及び保健指導 ウ 医療連携事業（特定健診結果で受診勧奨が必要な方へ医療機関の指示により保健指導を実施） エ がん精密検査未受診者への受診勧奨等 オ 特定保健指導対象者への利用勧奨と保健指導 (3) 大腸がん予防セミナー 「知って欲しい 大腸がんの今～大腸がんの最新医療・予防・検診について～」 110人参加</p>																																						
成 果		<p>本市の健康状況や家庭血圧測定についてのチラシを作成し、保健推進員等地域の健康リーダーと連携を図り、周知・啓発し健診の受診勧奨に努めた。家庭血圧記録票を作成し家庭血圧の重要性を伝えながら配付した。健診結果で受診勧奨や保健指導が必要な方については、電話や訪問等、個別での働きかけを強化し、特定保健指導の利用率向上等、生活習慣病重症化予防の一助となった。健康教育実施回数、参加延べ人数は増加しており健康に対する意識の向上につながっている。 運動普及ボランティアが地区サロン等で自主的に活動し運動を普及した人数は1,330人（前年度1,029人）となっており、効果的な生活習慣病予防事業となっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">健康教育実施回数 延べ参加者数 (40歳～65歳未満対象)</th> <th rowspan="2">運動普及ボランティア 育成研修会・運動普及 教室実施回数 (40歳～65歳未満対象)</th> <th colspan="2">運動普及ボランティア が自主的に活動した 回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>351回</td> <td>3,252人</td> <td>348回</td> <td>350回</td> <td>281回</td> <td>80.3%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>358回</td> <td>3,630人</td> <td>326回</td> <td>380回</td> <td>263回</td> <td>69.2%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>368回</td> <td>4,653人</td> <td>306回</td> <td>320回</td> <td>228回</td> <td>71.2%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	健康教育実施回数 延べ参加者数 (40歳～65歳未満対象)		運動普及ボランティア 育成研修会・運動普及 教室実施回数 (40歳～65歳未満対象)	運動普及ボランティア が自主的に活動した 回数		達成率	実施回数	延べ参加者数	目標	実績	H28	351回	3,252人	348回	350回	281回	80.3%	H29	358回	3,630人	326回	380回	263回	69.2%	H30	368回	4,653人	306回	320回	228回	71.2%
区分	健康教育実施回数 延べ参加者数 (40歳～65歳未満対象)		運動普及ボランティア 育成研修会・運動普及 教室実施回数 (40歳～65歳未満対象)	運動普及ボランティア が自主的に活動した 回数		達成率																																		
	実施回数	延べ参加者数		目標	実績																																			
H28	351回	3,252人	348回	350回	281回	80.3%																																		
H29	358回	3,630人	326回	380回	263回	69.2%																																		
H30	368回	4,653人	306回	320回	228回	71.2%																																		
成果に係る評価		<p>データを活用した地域の健康状態や課題を伝えながら、家庭血圧測定の推進を図った。血圧のコントロールの重要性を重点に健診の受診勧奨及び健診結果を生かした生活習慣病予防の啓発に努めた。受診結果を生かした保健指導については、保険年金課と連携しながら優先度の高い方への個別アプローチを実施し、特定保健指導の利用勧奨を実施した。 運動普及事業については、自主的な健康づくりへつながるよう、ダンベル体操等の普及・ウォーキング教室を実施。今後も運動普及ボランティアの育成支援と自主グループ支援を実施していく。健康教育については引き続き生活習慣病予防に重点をおき実施する。</p>																																						
予算の執行状況		(単位：円)																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
		13,728,000	8,892,269	1,074,000							7,818,269																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																						
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																						
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																						
実施計画掲載ページ		P 64		中 事 業	健康増進事業費																																																																																								
事業コード		004-002-001-00062	事 業 名		各種がん検診事業																																																																																								
目的及び事業内容		各種がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療を推進し、がんによる死亡を減少させることにより市民の健康増進に寄与する。																																																																																											
取組実績		<p>がんを早期発見し治療をすることにより、がんによる死亡のリスクを軽減させるとともに、受診者が安心感をもって生活できるよう各検診事業の推進を行った。</p> <p>1 検診申込対象者に対し、受診票を送付し検診を実施</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 胃がん検診・肺がん検診については、住民が検診会場に足を運びやすくするため保健区ごとに会場の確保や日程調整を行った。また、子宮頸がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診については、市内の医療機関において個別検診を実施した。乳がん検診については、40歳から64歳までのマンモグラフィーを受けた方のうちハイリスクの方には超音波検査の追加を行い、検査の精度を高めた内容で実施。石巻市医師会に一人ひとり予約を取り、都合のつかない方については、その都度予約の変更を行った。また、臨時的に夕方検診として時間を延長する期間を設けて実施した。 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施 総合健診においては、夜間や土日を実施した総合支所があり、また、乳がん・子宮頸がん検診においては、同日実施や土曜日に実施した総合支所もあった。 3 精密検査に該当した方については、再検実施医療機関等の受診を勧めた。</p>																																																																																											
成 果		<p>がんの早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検診の種類</th> <th rowspan="2">対象者数 住民全体</th> <th colspan="2">基礎検診</th> <th colspan="2">精密検査</th> <th rowspan="2">がん 発見者数 (C)</th> <th colspan="2">発 見 率</th> </tr> <tr> <th>受診者数 (A)</th> <th>受診率</th> <th>対象者数</th> <th>受診率 (B)</th> <th>C/A</th> <th>C/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診 (30歳以上)</td> <td>109,477</td> <td>11,256</td> <td>10.3% ↓</td> <td>667</td> <td>584</td> <td>87.6%</td> <td>8 ↓</td> <td>0.07%</td> <td>1.37%</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診 (40歳以上)※2</td> <td>93,898</td> <td>22,284</td> <td>23.7% ↓</td> <td>826</td> <td>726</td> <td>87.9%</td> <td>7 ↓</td> <td>0.03%</td> <td>0.96%</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診 (30歳以上女性)※1</td> <td>56,430</td> <td>8,063</td> <td>14.3% ↓</td> <td>255</td> <td>248</td> <td>97.3%</td> <td>33 ↑</td> <td>0.41%</td> <td>13.31%</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診 (20歳以上女性)※1 (うち体部)</td> <td>62,898</td> <td>12,850 (332)</td> <td>20.4% ↓ (0.5%)</td> <td>136 (3)</td> <td>114 (3)</td> <td>83.8% (100.0%)</td> <td>2 ↓ (0)</td> <td>0.02% (0.00%)</td> <td>1.75% (0.00%)</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診 (40歳以上)</td> <td>93,898</td> <td>17,455</td> <td>18.6% ↑</td> <td>1,072</td> <td>925</td> <td>86.3%</td> <td>36 ↑</td> <td>0.21%</td> <td>3.89%</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診 (50歳以上男性)</td> <td>34,422</td> <td>6,737</td> <td>19.6% ↑</td> <td>500</td> <td>382</td> <td>76.4%</td> <td>21 ↓</td> <td>0.31%</td> <td>5.50%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>451,023</td> <td>78,645</td> <td>17.4% ↓</td> <td>3,456</td> <td>2,979</td> <td>86.2%</td> <td>107 ↓</td> <td>0.14%</td> <td>3.59%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 がん検診推進事業を除く ※2 結核検診(65歳以上)の「対象者：46,300人 / 受診者：17,038人」含む</p>							検診の種類	対象者数 住民全体	基礎検診		精密検査		がん 発見者数 (C)	発 見 率		受診者数 (A)	受診率	対象者数	受診率 (B)	C/A	C/B	胃がん検診 (30歳以上)	109,477	11,256	10.3% ↓	667	584	87.6%	8 ↓	0.07%	1.37%	肺がん検診 (40歳以上)※2	93,898	22,284	23.7% ↓	826	726	87.9%	7 ↓	0.03%	0.96%	乳がん検診 (30歳以上女性)※1	56,430	8,063	14.3% ↓	255	248	97.3%	33 ↑	0.41%	13.31%	子宮頸がん検診 (20歳以上女性)※1 (うち体部)	62,898	12,850 (332)	20.4% ↓ (0.5%)	136 (3)	114 (3)	83.8% (100.0%)	2 ↓ (0)	0.02% (0.00%)	1.75% (0.00%)	大腸がん検診 (40歳以上)	93,898	17,455	18.6% ↑	1,072	925	86.3%	36 ↑	0.21%	3.89%	前立腺がん検診 (50歳以上男性)	34,422	6,737	19.6% ↑	500	382	76.4%	21 ↓	0.31%	5.50%	合計	451,023	78,645	17.4% ↓	3,456	2,979	86.2%	107 ↓	0.14%	3.59%
検診の種類	対象者数 住民全体	基礎検診		精密検査		がん 発見者数 (C)	発 見 率																																																																																						
		受診者数 (A)	受診率	対象者数	受診率 (B)		C/A	C/B																																																																																					
胃がん検診 (30歳以上)	109,477	11,256	10.3% ↓	667	584	87.6%	8 ↓	0.07%	1.37%																																																																																				
肺がん検診 (40歳以上)※2	93,898	22,284	23.7% ↓	826	726	87.9%	7 ↓	0.03%	0.96%																																																																																				
乳がん検診 (30歳以上女性)※1	56,430	8,063	14.3% ↓	255	248	97.3%	33 ↑	0.41%	13.31%																																																																																				
子宮頸がん検診 (20歳以上女性)※1 (うち体部)	62,898	12,850 (332)	20.4% ↓ (0.5%)	136 (3)	114 (3)	83.8% (100.0%)	2 ↓ (0)	0.02% (0.00%)	1.75% (0.00%)																																																																																				
大腸がん検診 (40歳以上)	93,898	17,455	18.6% ↑	1,072	925	86.3%	36 ↑	0.21%	3.89%																																																																																				
前立腺がん検診 (50歳以上男性)	34,422	6,737	19.6% ↑	500	382	76.4%	21 ↓	0.31%	5.50%																																																																																				
合計	451,023	78,645	17.4% ↓	3,456	2,979	86.2%	107 ↓	0.14%	3.59%																																																																																				
成果に係る評価		<p>受診率向上対策として、胃がん・大腸がん検診(40歳～69歳)、肺がん検診(40歳以上)、乳がん検診(30歳～69歳)、子宮頸がん検診(20歳～69歳)の未受診の方を対象に受診再勧奨を実施した。また、胃がん検診においては、40歳～74歳で未受診の方を対象に、再度、受診勧奨を行い、追加検診を実施した。 精密検査となった方で未受診の方には受診勧奨通知及び電話での受診勧奨を実施した。総合支所地区では総合健診を実施し、送迎バスを運行して受診者の利便性を図った。 乳幼児健診等の健診会場で保健推進員を通じて、チラシを配付するなど、さらなる検診の必要性について広く啓発していきたい。</p>																																																																																											
予算の執行状況		(単位：円)																																																																																											
予算額	決算額	決算額の財源内訳					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																			
		249,314,533	235,736,602								102,600	235,634,002																																																																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																											
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																											
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																											
実施計画掲載ページ	P 65		中 事 業	健康増進事業費																																																														
事業コード	004-002-001-00070		事 業 名	成人歯科健康診査事業																																																														
目的及び事業内容	健康診査により口腔状態を確認し、適切な事後指導を受けることで日常の歯みがき等の生活改善により、歯周疾患の進行を抑制することを目的とする。																																																																	
取組実績	<p>成人歯科健康診査を実施した。</p> <p>1 石巻歯科医師会及び網小歯科診療所へ委託し、市内の48指定医療機関で、個別健診を実施した。</p> <p>2 対象者は、40歳、50歳、60歳、70歳とし、6月～2月までの9か月間を実施期間とした。</p> <p>3 診査内容</p> <p>(1) 問診（歯周疾患に関する自覚症状の有無、既往歴について、口腔衛生補助用具の使用の有無等）</p> <p>(2) 口腔内診査（歯及び歯肉等歯周組織の状況、口腔清掃状況、その他の所見等）</p> <p>4 結果の判定及び結果説明</p> <p>(1) 健診結果は、健診後歯科医師が「異常なし」「要指導」「要治療・要精検」を判定し、その場で受診者に結果を説明した。</p> <p>(2) 「要指導」については、歯科医師がその場で、ブラッシング指導を実施した。</p> <p>5 未受診者に対する受診勧奨をした。</p> <p>6 健診受診者の追跡調査を実施して、健診後の動向を調査した。</p>																																																																	
成 果	<p>健診期間をH29より5か月から9か月へと延ばしたが、受診率は10%以下と依然として低い。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th rowspan="3">対象者</th> <th rowspan="3">受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="3">達成率</th> <th colspan="2">受診後、治療や精検で通院した者の率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th rowspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">実績</th> <th rowspan="2">異常なし</th> <th rowspan="2">要指導</th> <th rowspan="2">要治療・要精検</th> </tr> <tr> <th>7.0%</th> <th>6.5%</th> <th>94.0%</th> <th>91.8%</th> <th>60人</th> <th>72人</th> <th>232人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>5,565人</td> <td>364人</td> <td>7.0%</td> <td>6.5%</td> <td>92.9%</td> <td>94.0%</td> <td>91.8%</td> <td>60人</td> <td>72人</td> <td>232人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>5,091人</td> <td>462人</td> <td>7.0%</td> <td>9.1%</td> <td>130.0%</td> <td>94.0%</td> <td>89.7%</td> <td>68人</td> <td>113人</td> <td>281人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6,204人</td> <td>491人</td> <td>9.2%</td> <td>7.9%</td> <td>85.9%</td> <td>94.0%</td> <td>88.7%</td> <td>64人</td> <td>109人</td> <td>318人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		受診結果			目標値	実績	目標値	実績	異常なし	要指導	要治療・要精検	7.0%	6.5%	94.0%	91.8%	60人	72人	232人	H28	5,565人	364人	7.0%	6.5%	92.9%	94.0%	91.8%	60人	72人	232人	H29	5,091人	462人	7.0%	9.1%	130.0%	94.0%	89.7%	68人	113人	281人	H30	6,204人	491人	9.2%	7.9%	85.9%	94.0%	88.7%	64人	109人	318人
区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		受診結果																																																										
			目標値	実績		目標値	実績	異常なし				要指導	要治療・要精検																																																					
			7.0%	6.5%					94.0%	91.8%	60人			72人	232人																																																			
H28	5,565人	364人	7.0%	6.5%	92.9%	94.0%	91.8%	60人	72人	232人																																																								
H29	5,091人	462人	7.0%	9.1%	130.0%	94.0%	89.7%	68人	113人	281人																																																								
H30	6,204人	491人	9.2%	7.9%	85.9%	94.0%	88.7%	64人	109人	318人																																																								
成果に係る評価	<p>受診率が目標値を下回っていることから、未受診者への受診勧奨を行うとともに、あらゆる機会を通して、周知し受診の啓発に努める。</p> <p>要治療者や精検者が通院に結びつくよう保健指導を強化する。</p>																																																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																																																	
予算額	1,852,300	決算額	決算額の財源内訳																																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																												
		1,851,862	1,234,000				617,862																																																											

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P 64		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00061		事 業 名	健康診査事業（生活保護受給者対象の健診）																																			
目的及び事業内容	40歳以上の生活保護受給者について、健康増進法の規定によりメタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																																						
取組実績	<p>生活習慣病といわれる糖尿病や高血圧症、脂質異常などがひき起こす心筋梗塞や脳卒中などの重大な病気の早期発見や生活習慣の改善のための取組を行った。</p> <p>1 健診対象者に対し、受診票を送付し健診を実施</p> <p>(1) 対象者数 1,149人</p> <p>(2) 受診者数 132人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保</p> <p>(1) 本庁地区 市内の医療機関において個別で実施</p> <p>(2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団で実施</p> <p>3 受診結果により専門的に保健指導を実施</p> <p>(1) 動機づけ支援 13人 生活習慣を見直し行動目標を立て継続して生活するための支援</p> <p>(2) 積極的支援 5人 動機づけ支援に加え3か月以上の定期的・継続的な支援</p>																																						
成 果	<p>メタボリックシンドロームを発見し、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>情報提供</th> <th>動機づけ支援</th> <th>積極的支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>1,112人</td> <td>130人</td> <td>11.7%</td> <td>110人</td> <td>10人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,127人</td> <td>129人</td> <td>11.4%</td> <td>114人</td> <td>8人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,149人</td> <td>132人</td> <td>11.5%</td> <td>114人</td> <td>13人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率	受診結果			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	H28	1,112人	130人	11.7%	110人	10人	10人	H29	1,127人	129人	11.4%	114人	8人	7人	H30	1,149人	132人	11.5%	114人	13人	5人
区分	対象者	受診者	受診率	受診結果																																			
				情報提供	動機づけ支援	積極的支援																																	
H28	1,112人	130人	11.7%	110人	10人	10人																																	
H29	1,127人	129人	11.4%	114人	8人	7人																																	
H30	1,149人	132人	11.5%	114人	13人	5人																																	
成果に係る評価	<p>受診率が低い状況にあるが、安心して健康な暮らしが続けられるよう、保健師等が健診の必要性を周知し生活習慣病の予防及び保健指導による生活習慣の改善を図る。また、関係部署と連携して勧奨等を継続していく必要がある。</p>																																						
予算の執行状況	(単位：円)																																						
予算額	2,000,000	決算額	決算額の財源内訳																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
		1,235,752	829,000				406,752																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																															
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																															
実施計画掲載ページ	P 65		中 事 業	健康増進事業費																																		
事業コード	004-002-001-00063	事 業 名	骨粗しょう症検診事業																																			
目的及び事業内容	骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善を通して、骨折及び寝たきり予防を図る。40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に実施する。																																					
取組実績	<p>骨折や寝たきり予防のために検診を実施した。</p> <p>1 検診申込対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 (1) 対象者数 7,139人 (2) 受診者数 1,846人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 石巻市医師会において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し、総合健診の一部として集団検診を実施</p> <p>3 検診後の指導 保健師や栄養士による栄養指導や骨づくり教室の実施</p> <p>4 受診勧奨の実施 受診の申込みが未回答の方に対し、受診勧奨通知を送付</p>																																					
成 果	<p>骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善指導を通して、骨折等の予防が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th rowspan="2">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>6,891人</td> <td>1,451人</td> <td>21.1%</td> <td>881人</td> <td>380人</td> <td>190人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>6,610人</td> <td>1,787人</td> <td>27.0%</td> <td>1,085人</td> <td>450人</td> <td>252人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>7,139人</td> <td>1,846人</td> <td>25.9%</td> <td>1,135人</td> <td>445人</td> <td>266人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果			異常なし	要指導	要精検	H28	6,891人	1,451人	21.1%	881人	380人	190人	H29	6,610人	1,787人	27.0%	1,085人	450人	252人	H30	7,139人	1,846人	25.9%	1,135人	445人	266人
区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果																																		
				異常なし	要指導	要精検																																
H28	6,891人	1,451人	21.1%	881人	380人	190人																																
H29	6,610人	1,787人	27.0%	1,085人	450人	252人																																
H30	7,139人	1,846人	25.9%	1,135人	445人	266人																																
成果に係る評価	骨量減少者を早期発見し、骨折などにより、日常生活に支障をきたし、要介護状態にならないよう生活習慣の改善指導を実施していく必要がある。受診勧奨通知を受診の申込みが未回答の方に送付したが、受診率の向上には至らなかった。今後は、受診勧奨方法の見直し等を行い、受診率の向上に努める。																																					
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	2,284,785	2,284,785	1,613,000			671,785																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P 65		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00064	事 業 名	肝炎ウイルス検診事業																																				
目的及び事業内容	肝炎による健康障害の軽減、回避を図るべく、肝炎ウイルス検診を実施する。40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方で過去に市の肝炎ウイルス検診を受診したことがない方を節目検診、41歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方を節目外検診として実施する。また、特定健診等で肝機能に異常があった方を対象として二次検診を実施する。																																						
取組実績	<p>肝炎ウイルスへの感染の有無を検査し、早期に治療することで症状の軽減や進行を遅らせられるよう検診を推進した。</p> <p>1 対象者に対して、受診票を送付し検診を実施 (1) 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方で過去に市の肝炎ウイルス検診を受けたことのない方に対して、節目検診(無料)の個別勧奨を実施</p> <p>2 検診を希望する方等に対して、検診の実施 (1) 41歳以上の方で過去に市の肝炎ウイルス検診を受けたことのない方が希望した場合に、節目外検診を実施 (2) 健康診査で肝機能(GPT)の検査結果が「要指導」の方に対して実施</p> <p>3 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し、総合健診の一部として集団検診を実施</p>																																						
成 果	<p>肝炎の早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。平成23年度から始まった節目検診は、40歳～60歳までの5歳刻みで、過去に一度も肝炎ウイルス検診を受けたことのない方を対象としている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">HBs 抗原 受診者数 (B型肝炎検査)</th> <th colspan="2">判定結果</th> <th rowspan="2">HCV 抗体 受診者数 (C型肝炎検査)</th> <th colspan="2">判定結果</th> </tr> <tr> <th>陰 性</th> <th>陽 性</th> <th>C型肝炎の可能性が極めて低い</th> <th>C型肝炎の可能性が極めて高い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>1,232人</td> <td>1,219人</td> <td>13人</td> <td>1,232人</td> <td>1,231人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,458人</td> <td>1,439人</td> <td>19人</td> <td>1,458人</td> <td>1,453人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,575人</td> <td>1,559人</td> <td>16人</td> <td>1,575人</td> <td>1,572人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	HBs 抗原 受診者数 (B型肝炎検査)	判定結果		HCV 抗体 受診者数 (C型肝炎検査)	判定結果		陰 性	陽 性	C型肝炎の可能性が極めて低い	C型肝炎の可能性が極めて高い	H28	1,232人	1,219人	13人	1,232人	1,231人	1人	H29	1,458人	1,439人	19人	1,458人	1,453人	5人	H30	1,575人	1,559人	16人	1,575人	1,572人	3人
区分	HBs 抗原 受診者数 (B型肝炎検査)	判定結果		HCV 抗体 受診者数 (C型肝炎検査)	判定結果																																		
		陰 性	陽 性		C型肝炎の可能性が極めて低い	C型肝炎の可能性が極めて高い																																	
H28	1,232人	1,219人	13人	1,232人	1,231人	1人																																	
H29	1,458人	1,439人	19人	1,458人	1,453人	5人																																	
H30	1,575人	1,559人	16人	1,575人	1,572人	3人																																	
成果に係る評価	平成30年度の受診結果は、陽性者がB型とC型を合わせて19人おり、そのうち4人を肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業(県の事業)に導いた。ウイルス性肝炎は、知らない間に感染して、自覚症状がないまま進行してしまう可能性がある。早期に医療機関を受診することにより、肝炎による健康障害の回避又は遅らせることができることから、健康診査で肝機能(GPT)の検査結果が「要指導」の方、節目対象年齢の方々に対して受診勧奨し、重症化を予防していく必要がある。																																						
(単位：円)																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	9,800,000	7,671,398	5,824,000			1,847,398																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()			
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()			
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()			
実施計画掲載ページ	P 66		中 事 業	健康増進事業費						
事業コード	004-002-001-00072		事 業 名	がん検診推進事業						
目的及び事業内容	特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん、乳がんに関する検診手帳及び無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。									
取組実績	<p>本庁地区においては、子宮頸がん検診は市内の医療機関で、また乳がん検診は石巻市医師会で個別検診を実施した。 各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団検診で実施した。</p> <p>《無料クーポン券送付の対象者》</p> <p>1 子宮頸がん検診 20歳の女性</p> <p>2 乳がん検診 40歳の女性</p> <p>《検診手帳送付の対象者》</p> <p>1 20歳の女性</p>									
成 果	がん検診の受診促進が図られ、健康増進に寄与した。									
	(単位：人)									
	検診の種類	基礎検診 (A)			精密検査 (B)			がん発見者数 (C)	発 見 率	
		対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率		C/A	C/B
子宮頸がん検診	656	81	12.3%	2	2	100.0%	0	0.0%	0.0%	
乳がん検診	852	309	36.3%	7	7	100.0%	1	0.3%	14.3%	
成果に係る評価	<p>子宮頸がん検診事業の対象は20歳の女性であり、専門学校や大学への進学等により、他市町村で生活している方も多いことや、子宮頸がん検診そのものが、若い女性に敬遠されることなどが考えられ、乳がん検診に比べ、受診率は低迷している。</p> <p>子宮頸がん検診と乳がん検診の受診率向上のため、検診を受ける大切さや、意識を高められるよう受診の啓発に努めていく。</p>									
予算の執行状況	(単位：円)									
	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源				
5,943,000	5,628,582	933,000			4,695,582					

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()	
	2 目	予防費		(2)	生活環境を保全する		()	
実施計画掲載ページ	P 108		中 事 業	狂犬病予防費				
事業コード	005-002-002-00044		事 業 名	狂犬病予防事業				
目的及び事業内容	<p>狂犬病の発生予防、まん延防止及び撲滅を図る。</p> <p>1 狂犬病予防法による飼犬の登録管理 2 狂犬病予防の啓蒙及び予防注射の啓発 3 動物愛護の啓発</p>							
取組実績	<p>1 H30年度 飼犬の新規登録実績 飼犬の新規登録頭数 523頭</p> <p>2 狂犬病予防注射の実施 (1) 集合注射 実施期間 H30年4月6日～4月27日 石巻市内108会場において延べ20日間実施、2,746頭が狂犬病予防注射を接種した。 (2) 個別注射 (動物病院等) 実施期間 H30年4月1日～H31年3月31日 動物病院において常時実施しており、3,512頭が狂犬病予防注射を接種した。</p>							
成 果	<p>狂犬病予防注射の接種・登録等に関する啓蒙啓発を行うことにより、目標値としている接種率80%以上を東日本大震災の翌年以降から達成し続けている。</p>							
					H28	H29	H30	
	主要な指標項目				7,551頭	7,380頭	7,205頭	
	年度末登録頭数				6,523頭	6,333頭	6,258頭	
狂犬病予防注射年間頭数				3,074頭	2,839頭	2,746頭		
内訳	集合注射			3,449頭	3,494頭	3,512頭		
	個別 (動物病院等)			86.4%	85.8%	86.9%		
接種率								
成果に係る評価	<p>狂犬病予防注射の接種率については、前年度と比較し増加した。</p> <p>動物病院での接種頭数が年々増加傾向にあるが、集合注射においても休日における集団接種を2日実施し接種率の向上に努めた。</p> <p>接種率については目標値である80%以上をキープしており、今後も年1回の接種義務である狂犬病予防接種に係る周知徹底及び啓蒙啓発を図っていきたい。</p>							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
10,707,000	9,138,350				9,138,350			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()													
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()													
実施計画掲載ページ		P107	中 事 業	環境美化促進費																
事業コード		005-002-002-00038 005-002-002-00039	事 業 名	環境美化促進事業																
目的及び事業内容		<p>豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、健康で清潔なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。</p> <p>1 クリーン運動：清掃奉仕活動、側溝清掃、ポイ捨て禁止キャンペーン、「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール</p> <p>2 グリーン運動：花いっぱい運動</p>																		
取組実績		<p>1 クリーン運動</p> <p>(1) 各種清掃活動への支援・助成</p> <p>ア 清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行った。</p> <p>イ 町内会が行う側溝清掃に対して、土のう袋の支給、清掃後の土のう袋の収集処理を行った。</p> <p>ウ 町内会等が業者に委託し強力吸引車等を使用して行う側溝清掃に対する助成を行った。</p> <p>エ 環境美化意識の高揚を図るため、ポイ捨て禁止キャンペーンを石巻駅前にて行った。</p> <p>オ 環境美化意識の高揚を図るため、小・中学生を対象に「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクールを開催した。</p> <p>カ 地域における快適な生活環境の保全と清潔なまちづくりを推進するため、町内会等が実施する側溝清掃に対し、報償金の支給を行った。</p> <p>2 グリーン運動</p> <p>(1) 花いっぱい運動の推進</p> <p>ア 花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いあるまちづくりを推進するため、花苗を配布した。</p>																		
成 果		<p>環境美化の促進については、クリーン運動及びグリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開した。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃奉仕活動実施団体数</td> <td>211団体</td> <td>242団体</td> <td>199団体</td> </tr> <tr> <td>1団体当たりの平均清掃奉仕活動実施回数</td> <td>3.9回</td> <td>3.6回</td> <td>3.4回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H28	H29	H30	清掃奉仕活動実施団体数	211団体	242団体	199団体	1団体当たりの平均清掃奉仕活動実施回数	3.9回	3.6回	3.4回
主な指標項目	H28	H29	H30																	
清掃奉仕活動実施団体数	211団体	242団体	199団体																	
1団体当たりの平均清掃奉仕活動実施回数	3.9回	3.6回	3.4回																	
成果に係る評価		<p>石巻市環境基本計画に掲げる環境像「水と緑の大地 新たなふるさとに」の実現に向け、市民と行政の協働によるクリーン運動・グリーン運動を継続的に実施することで、環境美化意識の高揚及び環境美化促進の環境づくりが図られている。</p> <p>グリーン運動の中心となる「花いっぱい運動」については、実施希望団体数、花苗要求数ともに増加しており、市民の意欲が高いことが伺えることから、更なる事業の拡大を図っていく必要がある。</p> <p>クリーン運動においては、前年度と比較し実施団体数が減少したことから、市内一斉清掃等において市民及び地域等へ働きかけることにより参加団体の増加を図っていきたい。</p>																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	12,370,792	11,274,046			2,961,717	8,312,329														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																															
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()																															
実施計画掲載ページ		P107	中 事 業	鼠族・昆虫等駆除費																																		
事業コード		005-002-002-00040	事 業 名	鼠族・昆虫等駆除事業																																		
目的及び事業内容		<p>各種感染症の発生を防止するため、病原体を媒介する害虫の駆除活動を、町内会等で実施することにより、公衆衛生の向上と清潔な生活環境の増進に資することを目的とする。</p> <p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給</p> <p>2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助</p>																																				
取組実績		<p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤等を支給</p> <p>薬剤購入状況</p> <table style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>乳剤 (0.5ℓ入)</td> <td>2,431本</td> <td>油剤 (18ℓ入)</td> <td>86缶</td> <td>粉剤 (3k入)</td> <td>2,645袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (4ℓ入)</td> <td>241本</td> <td></td> <td></td> <td>粉剤 (10k入)</td> <td>177箱</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (18ℓ入)</td> <td>107缶</td> <td></td> <td></td> <td>錠剤 (25g入)</td> <td>5,928袋</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>粒剤 (3k入)</td> <td>50箱</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>粒剤 (10k入)</td> <td>260箱</td> </tr> </table> <p>2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助</p> <p>自主防疫機器の整備を推進することにより、地域における環境衛生の向上と、市民の生活環境の保全を図った。(助成件数4件)</p>							乳剤 (0.5ℓ入)	2,431本	油剤 (18ℓ入)	86缶	粉剤 (3k入)	2,645袋	乳剤 (4ℓ入)	241本			粉剤 (10k入)	177箱	乳剤 (18ℓ入)	107缶			錠剤 (25g入)	5,928袋					粒剤 (3k入)	50箱					粒剤 (10k入)	260箱
乳剤 (0.5ℓ入)	2,431本	油剤 (18ℓ入)	86缶	粉剤 (3k入)	2,645袋																																	
乳剤 (4ℓ入)	241本			粉剤 (10k入)	177箱																																	
乳剤 (18ℓ入)	107缶			錠剤 (25g入)	5,928袋																																	
				粒剤 (3k入)	50箱																																	
				粒剤 (10k入)	260箱																																	
成 果		<p>地域衛生組織の活動を支援することにより、市民の環境衛生への関心も高まり、適正な駆除活動等が進められ、衛生害虫等による感染症の発生防止が図られた。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症発生件数</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施団体数</td> <td>308団体 (77.8%)</td> <td>314団体 (78.5%)</td> <td>299団体 (76.5%)</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施回数</td> <td>528回</td> <td>550回</td> <td>548回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H28	H29	H30	感染症発生件数	0件	0件	0件	町内自主防疫活動実施団体数	308団体 (77.8%)	314団体 (78.5%)	299団体 (76.5%)	町内自主防疫活動実施回数	528回	550回	548回														
主な指標項目	H28	H29	H30																																			
感染症発生件数	0件	0件	0件																																			
町内自主防疫活動実施団体数	308団体 (77.8%)	314団体 (78.5%)	299団体 (76.5%)																																			
町内自主防疫活動実施回数	528回	550回	548回																																			
成果に係る評価		<p>害虫駆除等の防疫活動については、衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を市が町内会等に配布し、地域の実情に即した地域住民による自主防疫によって効率的かつ能率的に実施されており、感染症の発生予防と良好な生活環境の確保が図られている。</p> <p>今後においても、防疫活動の必要性について町内会等と連携しながら、防疫活動に必要な防疫機器購入費の助成等により地域衛生組織の活動を支援したい。</p>																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	17,037,981	15,548,547				15,548,547																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 節			()	
	4 目	環境政策費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		環境政策推進費			
事業コード			事 業 名		酸化チタンを光触媒として用いた環境浄化実験事業 (光触媒プロジェクト事業)			
目的及び事業内容			光触媒の技術は、現代社会の課題である環境問題・エネルギー問題を改善できる可能性を秘めた技術であり、この技術を通じて、①市内の環境浄化に関する研究の推進 ②環境意識の高い人材の育成 ③環境問題に対する市民の啓発を図る。					
取組実績			石巻工業高等学校で行う実験費用を本市が負担することにより、酸化チタンを使用した光触媒の持つ有機質分解による水質及び臭気の浄化について、研究が進められた。 平成30年度は、これまで取り組んできた酸化チタンに改良を加えるなど、より実用化に向けた研究に取り組んだ。 実験・研究内容は、平成31年3月28日に報告会が開催され、次の実験に係る発表があった。 報告内容 ① 光触媒「酸化チタン」の製法の改善について ② 光触媒「酸化チタン」の形態の改善について ③ 光触媒「酸化チタン」の高機能化について					
成 果			1 市内の環境浄化に関する研究の推進 光触媒の効果確認、固定化などに関する基礎的実験の立案・実施を行うなど、実用化に向けて取り組み、石巻市の環境浄化に向けての光触媒利用方法の検討とフィールド実験を行った。 2 環境意識の高い人材の育成 光触媒プロジェクト事業には、天文物理部が年間を通じて活動するほか、化学技術科3年生が実習の一環として取り組んでおり、環境意識の高い人材育成に繋がっている。 3 環境問題に対する市民の啓蒙 「環境フェア」や「仙台・宮城サイエンス・デイ2018」等さまざまなイベントに参加し、展示発表を行い、一般の方々に科学のおもしろさと環境意識の啓発に取り組んだ。					
成果に係る評価			これまで、浄化能力と取扱い易さを両立させるべく改良を重ね、製作工程の改良や環境浄化装置の製作を中心テーマとして活動し、一定の改善効果を得ることができた。 平成30年度においては、製法の一部改良や簡素化など、より実用化に向けた研究に取り組むことで、生徒の環境意識の向上に繋がっている。					
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	500,000	483,624				483,624		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 節			()	
	7 目	診療所費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		田代診療所費			
事業コード			事 業 名		田代診療所運営事業			
目的及び事業内容			離島である田代地区住民の医療を確保し、住民の健康維持・疾病治療等、一次医療を提供する。					
取組実績			1 診療時間 月曜日 午後1時30分から午後5時まで 火曜日 午前8時30分から正午まで 水曜日 午後1時から午後2時まで 2 診療科目 内科 3 診療体制 医師 1人、看護師 1人 年間を通し継続的かつ安定的な医療を確保することができた。 4 その他 (1) 予防接種等の実施 インフルエンザ等の各種予防接種を実施した。 (2) 検診の実施 結核・肺がん検診等の各種検診を実施した。 (3) その他 介護保険主治医意見書を作成した。					
成 果			医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、診療日が悪天候や医師の都合により、医師の田代島への渡航が困難な場合は、診療日を変更するなどの調整を行い、地区住民の医療に対する不安を解消し地域医療の充実を図ることができた。					
成果に係る評価			田代地区の人口は年々減少しているが、地区唯一の医療機関として、住民等の医療不安の解消及び健康増進のため、今後も、安定的な医療の提供を継続していく。					
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	12,279,836	10,230,989	4,874,000		5,356,989			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	雄勝診療所費																													
事業コード				事 業 名	雄勝診療所運営事業																													
目的及び事業内容		<p>地区住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院が困難な患者への往診と計画的在宅医療の実施 ・慢性疾患患者の療養指導及び施設入所者への訪問診療を実施 ・予防接種、健康診断など疾病予防等及び保健衛生との連携 																																
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで</p> <p>2 診療科目 内科・外科・整形外科</p> <p>3 診療体制 医師 1人、看護師 3人、事務職 2人</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 予防接種等の実施 定期接種、任意接種等の各種予防接種を実施した。</p> <p>(2) 医療機関等との連携 病院及び地域包括支援センターなど関係機関との連携を図った。</p> <p>(3) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。</p> <p>(4) 健康診断の実施 学校健診及び事業所健診を実施した。</p> <p>(5) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。</p>																																
成 果		<p>特に高齢者の慢性疾患の患者が多い地区の医療ニーズに応える診療を行い医療サービスの向上が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>237日</td> <td>238日</td> <td>241日</td> </tr> <tr> <td>延べ診療者数</td> <td>3,354人</td> <td>3,736人</td> <td>3,185人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>14.2人</td> <td>15.7人</td> <td>13.2人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>22,286,157円</td> <td>18,066,999円</td> <td>15,791,488円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,645円</td> <td>4,836円</td> <td>4,958円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>2,469,550円</td> <td>2,255,466円</td> <td>2,022,018円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H28	H29	H30	診療日数	237日	238日	241日	延べ診療者数	3,354人	3,736人	3,185人	1日当たりの診療者数	14.2人	15.7人	13.2人	診療報酬収入	22,286,157円	18,066,999円	15,791,488円	診療単価	6,645円	4,836円	4,958円	各種検診等収入	2,469,550円	2,255,466円	2,022,018円
主な指標項目	H28	H29	H30																															
診療日数	237日	238日	241日																															
延べ診療者数	3,354人	3,736人	3,185人																															
1日当たりの診療者数	14.2人	15.7人	13.2人																															
診療報酬収入	22,286,157円	18,066,999円	15,791,488円																															
診療単価	6,645円	4,836円	4,958円																															
各種検診等収入	2,469,550円	2,255,466円	2,022,018円																															
成果に係る評価		<p>平成29年1月16日より新診療所で診察が開始され、地区唯一の医科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消している。</p> <p>在宅高齢者等の計画的な訪問診療や地区内の小中学校・事業所健診の実施等、今後も地区住民が安心して暮らし続けることができるよう安定した医療の提供を継続していく。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	12,779,000	11,572,616	6,118,000		5,454,616																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	橋浦診療所費																													
事業コード				事 業 名	橋浦診療所運営事業																													
目的及び事業内容		<p>地域医療を支える施設として、「健康で安心した生活」を支える医療を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の各種疾病の治療、慢性疾患の指導等、治し支える医療の実施 ・予防接種、健康診断等の予防医療の実施 ・高齢者、障害者に対応するため往診の実施 																																
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から正午まで 午後1時30分から午後5時まで</p> <p>2 診療科目 内科・小児科</p> <p>3 診療体制 医師 1人、看護師 4人、事務職 1人(兼務)</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 予防接種の実施 麻しん・風しん混合予防接種、BCG接種、インフルエンザ、肺炎球菌等各種予防接種を実施した。</p> <p>(2) 健康診断の実施 保育所健診、就学時健診、学校健診、雇入時健診の各種健康診断を行った。</p> <p>(3) 関係機関との連携 病院への患者紹介、病院からの紹介患者の受入れ、訪問看護ステーションへの訪問看護指示書の提供、地域包括支援センター等の関連機関と連携により診療にあたった。</p> <p>(4) 往診等の実施 患者の求めに応じて、患者宅への往診や送迎を実施した。</p>																																
成 果		<p>人口の減少や高齢化が進む地域にあって、患者数も年々減少しているが、地区内唯一の医療機関として住民の健康を支え、幼児から高齢者まで幅広い患者に対応した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>238日</td> <td>239日</td> <td>240日</td> </tr> <tr> <td>延べ診療者数</td> <td>7,654人</td> <td>7,375人</td> <td>7,121人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>32.2人</td> <td>30.9人</td> <td>29.7人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>30,509,395円</td> <td>29,721,412円</td> <td>30,029,899円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>3,986円</td> <td>4,030円</td> <td>4,217円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>4,728,656円</td> <td>4,768,370円</td> <td>4,531,687円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H28	H29	H30	診療日数	238日	239日	240日	延べ診療者数	7,654人	7,375人	7,121人	1日当たりの診療者数	32.2人	30.9人	29.7人	診療報酬収入	30,509,395円	29,721,412円	30,029,899円	診療単価	3,986円	4,030円	4,217円	各種検診等収入	4,728,656円	4,768,370円	4,531,687円
主な指標項目	H28	H29	H30																															
診療日数	238日	239日	240日																															
延べ診療者数	7,654人	7,375人	7,121人																															
1日当たりの診療者数	32.2人	30.9人	29.7人																															
診療報酬収入	30,509,395円	29,721,412円	30,029,899円																															
診療単価	3,986円	4,030円	4,217円																															
各種検診等収入	4,728,656円	4,768,370円	4,531,687円																															
成果に係る評価		<p>地域で唯一の医療機関として河北地区の一部や南三陸町との市境までの広範囲にわたり地域住民の医療不安解消に寄与している。</p> <p>北上地区の小中学校、保育所での健診実施や在宅の寝たきり等で通院できない患者宅への往診等、地域の実情を考えた診療を行い、住民の健康を支えてきた。今後も地域に根ざした施設として、疾病の治療や慢性疾患の指導等住民の健康不安軽減と健康を支える医療施設を目指す。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	10,964,164	9,546,994			9,546,994																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 節			()																													
	7 目	診療所費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	寄磯診療所費																																
事業コード			事 業 名	寄磯診療所運営事業																																
目的及び事業内容		<p>高血圧症等の慢性疾患に対する一次医療や健康管理に係る生活指導及び前網・寄磯地区における医療の確保を図る。</p>																																		
取組実績		<p>1 診療時間 月・金曜日 午前10時から正午まで 午後1時から午後3時まで</p> <p>2 診療科目 内科・外科</p> <p>3 診療体制 医師 1人(嘱託医)、看護師 1人、労務職 1人</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 予防接種等の実施 インフルエンザ、高齢者肺炎球菌の予防接種を実施した。</p> <p>(2) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。</p> <p>(3) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。</p>																																		
成 果		<p>医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安を解消し、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、在宅訪問による診療を定期的に行うなど地域における医療の充実を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>94日</td> <td>98日</td> <td>98日</td> </tr> <tr> <td>延べ診療者数</td> <td>800人</td> <td>789人</td> <td>773人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>8.5人</td> <td>8.1人</td> <td>7.9人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>7,671,987円</td> <td>10,753,169円</td> <td>9,714,088円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>9,590円</td> <td>13,629円</td> <td>12,567円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>286,940円</td> <td>293,052円</td> <td>341,402円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H28	H29	H30	診療日数	94日	98日	98日	延べ診療者数	800人	789人	773人	1日当たりの診療者数	8.5人	8.1人	7.9人	診療報酬収入	7,671,987円	10,753,169円	9,714,088円	診療単価	9,590円	13,629円	12,567円	各種検診等収入	286,940円	293,052円	341,402円
主な指標項目	H28	H29	H30																																	
診療日数	94日	98日	98日																																	
延べ診療者数	800人	789人	773人																																	
1日当たりの診療者数	8.5人	8.1人	7.9人																																	
診療報酬収入	7,671,987円	10,753,169円	9,714,088円																																	
診療単価	9,590円	13,629円	12,567円																																	
各種検診等収入	286,940円	293,052円	341,402円																																	
成果に係る評価		<p>寄磯・前網浜地区の少子高齢化や東日本大震災による転居等により、患者数の増加は見込めないものの、地区唯一の医療機関として、今後も、市立病院や関係医療機関と連携し、安定的な医療の提供を継続していく必要がある。</p>																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	28,060,000	25,933,453	3,020,000		10,078,170	12,835,283																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 節			()																													
	7 目	診療所費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	雄勝歯科診療所費																																
事業コード			事 業 名	雄勝歯科診療所運営事業																																
目的及び事業内容		<p>地区住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る。 ・診療所との医療連携を図ることにより、住民一人一人を地域で支える質の高い地域医療を目指す。 ・通常診療に加え在宅患者訪問診療等を実施</p>																																		
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで</p> <p>2 診療科目 歯科</p> <p>3 診療体制 歯科医師 1人、歯科衛生士 1人、歯科助手 2人</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 医療機関等との連携 歯科医師会事業への協力等関係機関との連携を図った。 地区内の高齢者施設への訪問診療とスタッフへの口腔ケア指導、摂食嚥下指導を実施した。</p> <p>(2) 在宅患者への訪問診療の実施等 在宅高齢者への訪問診療を実施した。 他の医療機関と連携し、摂食嚥下指導等にも積極的に取り組んだ。</p> <p>(3) 障がい児・者への歯科診療 障がい児・者への治療にも積極的に取り組んだ。</p> <p>(4) 障がい児・者歯科健康診査事業への協力 歯科医師会と連携して、障害者施設での歯科検診及び歯科相談を実施した。</p>																																		
成 果		<p>訪問診療も実施することにより、これまで歯科治療がなかなか受けられずにいた寝たきり等の高齢者の口腔環境が向上した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>204日</td> <td>195日</td> <td>203日</td> </tr> <tr> <td>延べ診療者数</td> <td>2,047人</td> <td>1,959人</td> <td>1,898人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>10.0人</td> <td>10.0人</td> <td>9.3人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>12,398,004円</td> <td>11,728,956円</td> <td>11,511,123円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,057円</td> <td>5,987円</td> <td>6,065円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>17,200円</td> <td>117,240円</td> <td>159,120円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H28	H29	H30	診療日数	204日	195日	203日	延べ診療者数	2,047人	1,959人	1,898人	1日当たりの診療者数	10.0人	10.0人	9.3人	診療報酬収入	12,398,004円	11,728,956円	11,511,123円	診療単価	6,057円	5,987円	6,065円	各種検診等収入	17,200円	117,240円	159,120円
主な指標項目	H28	H29	H30																																	
診療日数	204日	195日	203日																																	
延べ診療者数	2,047人	1,959人	1,898人																																	
1日当たりの診療者数	10.0人	10.0人	9.3人																																	
診療報酬収入	12,398,004円	11,728,956円	11,511,123円																																	
診療単価	6,057円	5,987円	6,065円																																	
各種検診等収入	17,200円	117,240円	159,120円																																	
成果に係る評価		<p>平成29年1月16日より新診療所で診察が開始され、雄勝地区唯一の歯科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消し、地域の復興と今後の定住促進に寄与している。 障がい児・者歯科治療や地区内の高齢者施設との連携等、口腔環境向上に積極的に取り組んでおり、また、高齢化率の上昇により、訪問診療の必要性が高まっていることから、今後も、通常診療に加え、在宅訪問診療等も実施しながら、地域住民の疾病予防と健康保持に努めていく。</p>																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	13,349,000	11,200,661	7,767,000		3,433,661																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																																																																							
	1 項	保健衛生費		第 節			()																																																																																																							
	7 目	診療所費		()			()																																																																																																							
実施計画掲載ページ			中 事 業		夜間急患センター費																																																																																																									
事業コード			事 業 名		夜間急患センター運営事業																																																																																																									
目的及び事業内容			<p>夜間及び休日における一次救急医療を実施し、地域住民が安心して生活できる環境を整え、健康の増進を図る。</p> <p>1 石巻赤十字病院との病診連携を密にし、救急医療の機能分担を推進することにより地域医療に貢献する。</p> <p>2 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等の協力により年間を通して内科、外科、小児科の診療を行う。また、月に数回、小児科の休日当番医（昼間）の診療を実施。</p>																																																																																																											
取組実績			<p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種別 診療科目</th> <th colspan="2">月～金曜日</th> <th>土曜日</th> <th>日曜日・祝日</th> <th>年末年始 (12/29～1/3)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">午後6時から翌朝7時まで</td> <td></td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小児科</td> <td>午後7時から午後10時まで</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休日当番</td> <td colspan="4">午前9時から午後5時まで</td> </tr> </table> <p>2 診療体制 常勤 医師2人(所長1人・副所長1人)、看護師 21人、診療放射線技師 3人、事務4人(事務長1人・事務職3人) ※平成31年3月末現在 非常勤 医師 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等からの派遣 東日本大震災小児医療復興新生事務局からの派遣(小児科) 薬剤師 石巻市薬剤師会からの派遣(平成30年6月以降は、院外処方に移行)</p>						種別 診療科目	月～金曜日		土曜日	日曜日・祝日	年末年始 (12/29～1/3)	午後6時から翌朝7時まで			午後6時から翌朝6時まで	午後6時から翌朝7時まで	小児科	午後7時から午後10時まで	午後6時から翌朝7時まで				休日当番	午前9時から午後5時まで																																																																																			
種別 診療科目	月～金曜日		土曜日	日曜日・祝日	年末年始 (12/29～1/3)																																																																																																									
	午後6時から翌朝7時まで			午後6時から翌朝6時まで	午後6時から翌朝7時まで																																																																																																									
小児科	午後7時から午後10時まで	午後6時から翌朝7時まで																																																																																																												
	休日当番	午前9時から午後5時まで																																																																																																												
成果			<p>石巻赤十字病院との緊密な連携体制の下、夜間診療及び小児科休日当番を実施しており、患者も広域に渡っている。安心して生活できる環境の整備が進み、地域住民の不安解消、健康増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">主な指標項目</th> <th colspan="3">H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> <tr> <th>仮設センター</th> <th>新センター</th> <th>計</th> <th>新センター</th> <th>新センター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>244日</td> <td>121日</td> <td>365日</td> <td>365日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">夜間診療</td> <td rowspan="3">延患者数</td> <td>内 科</td> <td>2,307人</td> <td>2,619人</td> <td>4,926人</td> <td>5,390人</td> <td>5,275人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>1,123人</td> <td>795人</td> <td>1,918人</td> <td>2,651人</td> <td>2,542人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>2,784人</td> <td>2,420人</td> <td>5,204人</td> <td>6,657人</td> <td>6,785人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,214人</td> <td>5,834人</td> <td>12,048人</td> <td>14,698人</td> <td>14,602人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">患者数/日</td> <td rowspan="3">内 科</td> <td>9.5人</td> <td>21.6人</td> <td>13.5人</td> <td>14.8人</td> <td>14.5人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>4.6人</td> <td>6.6人</td> <td>5.3人</td> <td>7.3人</td> <td>7.0人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>11.4人</td> <td>20.0人</td> <td>14.3人</td> <td>18.2人</td> <td>18.6人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25.5人</td> <td>48.2人</td> <td>33.0人</td> <td>40.3人</td> <td>40.0人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">休日当番</td> <td>診療日数</td> <td>25日</td> <td>19日</td> <td>44日</td> <td>50日</td> <td>49日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">延患者数</td> <td>小 児 科</td> <td>1,324人</td> <td>1,304人</td> <td>2,628人</td> <td>2,879人</td> <td>2,910人</td> </tr> <tr> <td>患者数/日</td> <td>53.0人</td> <td>68.6人</td> <td>59.7人</td> <td>57.6人</td> <td>59.4人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">診療報酬収入</td> <td colspan="2"></td> <td>150,668,536円</td> <td>153,534,600円</td> <td>146,215,024円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">診療単価</td> <td colspan="2"></td> <td>10,266円</td> <td>8,735円</td> <td>8,349円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28の診療報酬には、遡及請求分(社保子ども医療費の未請求分)を含む。</p>						主な指標項目	H28			H29	H30	仮設センター	新センター	計	新センター	新センター	診療日数	244日	121日	365日	365日	365日	夜間診療	延患者数	内 科	2,307人	2,619人	4,926人	5,390人	5,275人	外 科	1,123人	795人	1,918人	2,651人	2,542人	小 児 科	2,784人	2,420人	5,204人	6,657人	6,785人	計	6,214人	5,834人	12,048人	14,698人	14,602人	患者数/日	内 科	9.5人	21.6人	13.5人	14.8人	14.5人	外 科	4.6人	6.6人	5.3人	7.3人	7.0人	小 児 科	11.4人	20.0人	14.3人	18.2人	18.6人	計	25.5人	48.2人	33.0人	40.3人	40.0人	休日当番	診療日数	25日	19日	44日	50日	49日	延患者数	小 児 科	1,324人	1,304人	2,628人	2,879人	2,910人	患者数/日	53.0人	68.6人	59.7人	57.6人	59.4人	診療報酬収入				150,668,536円	153,534,600円	146,215,024円	診療単価				10,266円	8,735円	8,349円
主な指標項目	H28			H29	H30																																																																																																									
	仮設センター	新センター	計	新センター	新センター																																																																																																									
	診療日数	244日	121日	365日	365日	365日																																																																																																								
夜間診療	延患者数	内 科	2,307人	2,619人	4,926人	5,390人	5,275人																																																																																																							
		外 科	1,123人	795人	1,918人	2,651人	2,542人																																																																																																							
		小 児 科	2,784人	2,420人	5,204人	6,657人	6,785人																																																																																																							
	計	6,214人	5,834人	12,048人	14,698人	14,602人																																																																																																								
患者数/日	内 科	9.5人	21.6人	13.5人	14.8人	14.5人																																																																																																								
		外 科	4.6人	6.6人	5.3人	7.3人	7.0人																																																																																																							
		小 児 科	11.4人	20.0人	14.3人	18.2人	18.6人																																																																																																							
	計	25.5人	48.2人	33.0人	40.3人	40.0人																																																																																																								
休日当番	診療日数	25日	19日	44日	50日	49日																																																																																																								
	延患者数	小 児 科	1,324人	1,304人	2,628人	2,879人	2,910人																																																																																																							
		患者数/日	53.0人	68.6人	59.7人	57.6人	59.4人																																																																																																							
診療報酬収入				150,668,536円	153,534,600円	146,215,024円																																																																																																								
診療単価				10,266円	8,735円	8,349円																																																																																																								
成果に係る評価			<p>患者数は前年度と比較して横ばいだが、三陸自動車道に隣接という立地条件から、道路沿いの自治体からの受診割合が高く、今後、道路の伸延に伴い、その傾向が強まることが予想される。隣接自治体からの運営費負担金については、今後も運営状況に応じて負担金収入が見込まれ、各自治体との協力関係を維持し、その確保を図ることが重要である。石巻赤十字病院との連携体制については、2年が経過し機能分担が明確になってきたが、今後、新たな課題が出てきた場合には、その都度協議を重ね、その解消を図っていく必要がある。外科の休日(昼間)診療については、東北大学病院に協力を依頼し、外科医を確保すること出来たため、令和元年5月より開始の見通しとなった。調剤業務については、平成30年6月から院外処方に移行したため診療報酬が減額となっているが、医薬品の発注等の管理業務が概ね不要となり、購入費用も削減され運営の効率化が図られた。</p>																																																																																																											
予算の執行状況			(単位：円)																																																																																																											
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																												
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																									
192,159,000	186,407,830			186,407,830																																																																																																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																																																																																																												
	1 項	保健衛生費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進																																																																																																																												
	8 目	東日本大震災関係費		()			(3)	新エネルギー等の活用																																																																																																																												
実施計画掲載ページ			P169		中 事 業 環境政策震災関係費																																																																																																																															
事業コード			001-303-001-00349		事 業 名 太陽光発電等普及促進事業〔復興基金〕																																																																																																																															
目的及び事業内容			<p>自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図るため、太陽光発電システム、定置用蓄電池、エネルギー管理システム(HEMS)を設置した者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p>																																																																																																																																	
取組実績			<p>平成30年度の補助の主な内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">補助対象システム</th> <th rowspan="2">補助内容</th> <th colspan="2">補助金上限額</th> </tr> <tr> <th>個人住宅</th> <th>事業所等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>太陽光発電システム</td> <td>太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額(千円未満切り捨て)</td> <td>8万円</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>定置用蓄電池(蓄電システム)</td> <td>蓄電システム容量に1キロワット当たり2万5千円を乗じて得た金額(千円未満切り捨て)</td> <td>10万円</td> <td>25万円</td> </tr> <tr> <td>エネルギー管理システム(HEMS)</td> <td>HEMSの設置にかかった費用(税抜)</td> <td colspan="2">3万円</td> </tr> </tbody> </table>						補助対象システム	補助内容	補助金上限額		個人住宅	事業所等	太陽光発電システム	太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額(千円未満切り捨て)	8万円	20万円	定置用蓄電池(蓄電システム)	蓄電システム容量に1キロワット当たり2万5千円を乗じて得た金額(千円未満切り捨て)	10万円	25万円	エネルギー管理システム(HEMS)	HEMSの設置にかかった費用(税抜)	3万円																																																																																																											
補助対象システム	補助内容	補助金上限額																																																																																																																																		
		個人住宅	事業所等																																																																																																																																	
太陽光発電システム	太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額(千円未満切り捨て)	8万円	20万円																																																																																																																																	
定置用蓄電池(蓄電システム)	蓄電システム容量に1キロワット当たり2万5千円を乗じて得た金額(千円未満切り捨て)	10万円	25万円																																																																																																																																	
エネルギー管理システム(HEMS)	HEMSの設置にかかった費用(税抜)	3万円																																																																																																																																		
成果			<p>交付実績は下表のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H28年度</th> <th colspan="4">H29年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35,000,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35,000,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>350件</td> <td>3件</td> <td>68件</td> <td>58件</td> <td>325件</td> <td>2件</td> <td>79件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>26,276千円</td> <td>414千円</td> <td>6,680千円</td> <td>1,630千円</td> <td>24,636千円</td> <td>400千円</td> <td>7,900千円</td> <td>1,830千円</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>26,690千円</td> <td>6,680千円</td> <td>1,630千円</td> <td>25,036千円</td> <td>7,900千円</td> <td>1,830千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>1,738.15kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,810.51kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td>995.79t-co2/年</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>991.57t-co2/年</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H30年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28,647,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>259件</td> <td>4件</td> <td>66件</td> <td>55件</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>19,812千円</td> <td>627千円</td> <td>6,580千円</td> <td>1,628千円</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>20,439千円</td> <td>6,580千円</td> <td>1,628千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>1,444.15kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td>792.44t-co2/年</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>						予算額	H28年度				H29年度				個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS	35,000,000円					35,000,000円				交付対象	350件	3件	68件	58件	325件	2件	79件	61件	交付件数	26,276千円	414千円	6,680千円	1,630千円	24,636千円	400千円	7,900千円	1,830千円	交付金額	26,690千円	6,680千円	1,630千円	25,036千円	7,900千円	1,830千円			交付合計	1,738.15kW	—	—	1,810.51kW	—	—			最高出力	995.79t-co2/年	—	—	991.57t-co2/年	—	—			削減効果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H30年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28,647,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>259件</td> <td>4件</td> <td>66件</td> <td>55件</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>19,812千円</td> <td>627千円</td> <td>6,580千円</td> <td>1,628千円</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>20,439千円</td> <td>6,580千円</td> <td>1,628千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>1,444.15kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td>792.44t-co2/年</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>								予算額	H30年度				個人	事業所	蓄電池	HEMS	28,647,000円					交付対象	259件	4件	66件	55件	交付件数	19,812千円	627千円	6,580千円	1,628千円	交付金額	20,439千円	6,580千円	1,628千円		交付合計	1,444.15kW	—	—		最高出力	792.44t-co2/年	—	—		削減効果				
予算額	H28年度				H29年度																																																																																																																															
	個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																												
35,000,000円					35,000,000円																																																																																																																															
交付対象	350件	3件	68件	58件	325件	2件	79件	61件																																																																																																																												
交付件数	26,276千円	414千円	6,680千円	1,630千円	24,636千円	400千円	7,900千円	1,830千円																																																																																																																												
交付金額	26,690千円	6,680千円	1,630千円	25,036千円	7,900千円	1,830千円																																																																																																																														
交付合計	1,738.15kW	—	—	1,810.51kW	—	—																																																																																																																														
最高出力	995.79t-co2/年	—	—	991.57t-co2/年	—	—																																																																																																																														
削減効果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H30年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28,647,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>259件</td> <td>4件</td> <td>66件</td> <td>55件</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>19,812千円</td> <td>627千円</td> <td>6,580千円</td> <td>1,628千円</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>20,439千円</td> <td>6,580千円</td> <td>1,628千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>1,444.15kW</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td>792.44t-co2/年</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>								予算額	H30年度				個人	事業所	蓄電池	HEMS	28,647,000円					交付対象	259件	4件	66件	55件	交付件数	19,812千円	627千円	6,580千円	1,628千円	交付金額	20,439千円	6,580千円	1,628千円		交付合計	1,444.15kW	—	—		最高出力	792.44t-co2/年	—	—		削減効果																																																																																				
予算額	H30年度																																																																																																																																			
	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																																
28,647,000円																																																																																																																																				
交付対象	259件	4件	66件	55件																																																																																																																																
交付件数	19,812千円	627千円	6,580千円	1,628千円																																																																																																																																
交付金額	20,439千円	6,580千円	1,628千円																																																																																																																																	
交付合計	1,444.15kW	—	—																																																																																																																																	
最高出力	792.44t-co2/年	—	—																																																																																																																																	
削減効果																																																																																																																																				
成果に係る評価			<p>平成30年度における太陽光、蓄電池、HEMSの補助申請件数は合計で384件となった。太陽光発電等設備の設置件数は家屋の新築件数に連動する傾向があり、新築件数の減少が補助申請件数の減少に繋がったものと考えられる。しかし、再生可能エネルギーの普及促進は地球規模での温暖化対策等に不可欠なものであり、今後も温室効果ガス削減を主たる目的とした本事業を継続する必要がある。</p> <p>なお、平成30年度の申請分における二酸化炭素の排出量削減効果は年間約790tであり、本事業を開始した平成21年度からの累積効果としては年間約9,690tの二酸化炭素排出量が削減されたと考えられる。</p>																																																																																																																																	
予算の執行状況			(単位：円)																																																																																																																																	
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																		
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																															
28,647,000	28,647,000			28,647,000																																																																																																																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画		
	1 項	保健衛生費		第 節				
	8 目	東日本大震災関係費		()				
実施計画掲載ページ			中 事 業	環境放射線対策費				
事業コード			事 業 名	放射線情報公開事業				
目的及び事業内容		市ホームページに市内の小・中学校、幼稚園、保育所等の空間放射線量の測定結果を掲載し、市民の不安解消に努める。						
取 組 実 績		東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射線に対する市民の関心・不安に対応するため、市内52か所の測定地点の空間放射線量の測定結果を公表した。 1 市ホームページ掲載実績・・・市内52か所の測定結果を定期的に更新し掲載した。						
成 果		東京電力福島第一原子力発電所事故に対応するため空間放射線量の定期的な測定を行った結果、測定値は基準値を下回り安定していることを確認できた。加えて、測定結果を定期的に市ホームページで公表することで、市民の不安を払拭できた。						
成果に係る評価		放射線測定業務により測定値を公表することで、市民の放射線に対する不安の解消が図られた。今後の対応については、福島第一原子力発電所の廃炉等作業や測定値の推移を注視しながら慎重に判断する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,773,028	1,729,357				1,729,357		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																		
	1 項	保健衛生費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																		
	8 目	東日本大震災関係費		()			(2)	被災者の健康支援																																		
実施計画掲載ページ		P 178	中 事 業	各種検診等震災関係費																																						
事業コード		002-102-002-00364	事 業 名	2次避難者健診・予防接種費用助成事業〔復興基金〕																																						
目的及び事業内容		被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進を図ることを目的に、本市が実施している各種健（検）診及び予防接種を東日本大震災により被災した方が、避難先の市町村の医療機関等で自己負担により受診・接種した場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。																																								
取 組 実 績		1 助成対象：東日本大震災により住家が全半壊又はこれに準ずる世帯 他の市町村へ一時的に避難した方が自己負担により検診又は予防接種を受けた場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。 2 対象となる予防接種等 (1) 子どもの予防接種 BCG、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、おたふくかぜ、子宮頸がん、B型肝炎 (2) 65歳以上の方の予防接種 高齢者インフルエンザ、肺炎球菌（助成1回のみ） (3) 結核検診、各種がん検診等																																								
成 果		被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進に寄与した。																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>項 目</th> <th>助成件数</th> <th>実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H28</td> <td>予防接種</td> <td>27件</td> <td rowspan="4">30人</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H29</td> <td>予防接種</td> <td>17件</td> <td rowspan="4">19人</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H30</td> <td>予防接種</td> <td>14件</td> <td rowspan="4">14人</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22件</td> </tr> </tbody> </table>							区分	項 目	助成件数	実人数	H28	予防接種	27件	30人	がん検診等	6件	結核検診	3件	計	36件	H29	予防接種	17件	19人	がん検診等	9件	結核検診	0件	計	26件	H30	予防接種	14件	14人	がん検診等	7件	結核検診	1件	計	22件
区分	項 目	助成件数	実人数																																							
H28	予防接種	27件	30人																																							
	がん検診等	6件																																								
	結核検診	3件																																								
	計	36件																																								
H29	予防接種	17件	19人																																							
	がん検診等	9件																																								
	結核検診	0件																																								
	計	26件																																								
H30	予防接種	14件	14人																																							
	がん検診等	7件																																								
	結核検診	1件																																								
	計	22件																																								
成果に係る評価		平成23年度の実施から7年経過しており、年々、申請件数は減少している。 なお、平成29年度以降は仮設住宅の特定延長対象者（市外のみなし仮設やプレハブ住宅すべて）からの助成申請はない。																																								
(単位：円)																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	422,000	59,966				59,966																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す												
	1 項	保健衛生費					(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保												
	8 目	東日本大震災関係費					(1)	被災者への生活支援												
実施計画掲載ページ		P175	中 事 業		地域包括ケア推進事業費															
事業コード		002-101-004-00889	事 業 名		地域包括ケア推進事業															
目的及び事業内容																				
<p>地域包括ケアシステムの構築及び推進を図るため、出前講座等による普及啓発や在宅医療・介護連携の推進、地域住民や多様な主体による支え合いの地域づくりに向けた取組等を行う。</p>																				
取組実績	<p>1 地域包括ケアシステムの普及啓発に係る住民への出前講座等の実施 住民の地域包括ケアシステムへの理解を深め、自助・互助活動がさらに発展できるよう、町内会や地域の集まりの場で出前講座等を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施回数</th> <th>参加延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>17回</td> <td>495人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>38回</td> <td>765人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>77回</td> <td>1,951人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(在宅医療に関する市民公開講座含む 1回 79人)</p> <p>2 地域の医療・介護職種による相互研修(交流)会の開催 医療・介護関係者が互いの業務の現状や専門性、役割等を知り、「顔の見える関係」を構築し、連携を促進することを目的に、グループワーク等を活用した研修(交流)会を開催した。 〔第1回〕開催日：平成30年 7月27日 参加者：32人(医療職8人、介護職等24人) 〔第2回〕開催日：平成30年10月17日 参加者：58人(医療職8人、介護職等50人) 〔第3回〕開催日：平成31年 2月15日 参加者：70人(医療職12人、介護職等58人)</p> <p>3 住民主体の地域課題の解決に向けた研修会「地域の支え合いを考える大会」の開催 住民同士の支え合い活動を推進するとともに、地域住民主体の積極的な地域づくりや地域生活課題の解決を試みることができる地域の支援体制づくりを進めるため開催した。 開催日：平成30年12月2日 参加者：地域住民・関係者等 320人</p> <p>※ 2及び3については、石巻市地域包括ケア推進協議会との共催事業</p>								区分	実施回数	参加延べ人数	H28	17回	495人	H29	38回	765人	H30	77回	1,951人
	区分	実施回数	参加延べ人数																	
	H28	17回	495人																	
H29	38回	765人																		
H30	77回	1,951人																		
成 果	<p>1 出前講座等の実施により、自助・互助活動に対する理解と意識の向上が図られた。</p> <p>2 医療・介護職種による研修会等で、入退院時の連絡がよりスムーズに行われるようになった。また、限られた医療・介護の地域資源を共有することで、効果的な支援のあり方を考える機会となった。</p> <p>3 地域の支え合いを考える大会では、制度上の狭い福祉ニーズに着目するだけでなく世帯全体を「丸ごと」支えていく視点が求められていることを、参加者間で共有した。できることはしていきたい、地域のボランティアや町内会で地域課題を解決していきたいなどの感想があり、地域で支え合う意識の高揚に寄与することができた。</p>																			
	<p>成果に係る評価</p> <p>出前講座や各種事業の実施により、住民の地域包括ケアシステムへの理解を深めることができた。また、医療・介護をはじめとした多職種の顔の見える関係構築が図られ、地域包括ケアシステムの深化・推進の一助となった。今後も地域包括ケアシステムの推進に向けて、住民や関係機関とともに積極的な取組を行っていく必要がある。</p>																			
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	5,367,000	4,151,507				4,151,507														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																																		
	1 項	保健衛生費					()																																																																		
	8 目	東日本大震災関係費					()																																																																		
実施計画掲載ページ			中 事 業		石巻市立病院開成仮診療所費																																																																				
事業コード			事 業 名		石巻市立病院開成仮診療所運営事業																																																																				
目的及び事業内容																																																																									
<p>東日本大震災により被災した石巻市立病院の仮診療所として、被災者が居住する市内最大の応急仮設住宅団地付近に石巻市立病院開成仮診療所を開設し、在宅医療などの地域住民に対する医療の提供を行う。</p>																																																																									
取組実績	<p>1 開成仮診療所受付時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">月</th> <th colspan="2">火</th> <th colspan="2">水</th> <th colspan="2">木</th> <th colspan="2">金</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>午前</th> <th>午後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29. 2. 1 ~ H29. 6. 30</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>H29. 7. 1 ~ H29. 12. 31</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30. 1. 1 ~ H30. 3. 31</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30. 4. 1 ~ H31. 3. 31</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>受付時間 午前：8時30分から午前11時30分まで 午後：午後1時30分から午後4時30分まで</p> <p>2 診療科目 内科</p> <p>3 診療体制 医師1人、看護師1人、事務職1人</p> <p>4 その他 (1) 予防接種の実施 定期及び任意の予防接種を実施した。 (2) その他 介護保険主治意見書、診断書の作成を実施した。</p>									月		火		水		木		金		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	H29. 2. 1 ~ H29. 6. 30	○		○	○			○		○	○	H29. 7. 1 ~ H29. 12. 31	○						○		○		H30. 1. 1 ~ H30. 3. 31	○						○				H30. 4. 1 ~ H31. 3. 31							○			
		月		火		水		木		金																																																															
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後																																																														
H29. 2. 1 ~ H29. 6. 30	○		○	○			○		○	○																																																															
H29. 7. 1 ~ H29. 12. 31	○						○		○																																																																
H30. 1. 1 ~ H30. 3. 31	○						○																																																																		
H30. 4. 1 ~ H31. 3. 31							○																																																																		
成 果	<p>応急仮設住宅居住者を中心とした診療や予防接種を実施し、疾病の予防や健康管理が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>245日</td> <td>241日</td> <td>234日</td> <td>139日</td> <td>49日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>8,059人</td> <td>8,992人</td> <td>4,693人</td> <td>1,184人</td> <td>443人</td> </tr> <tr> <td>1日当りの診療者数</td> <td>32.9人</td> <td>37.3人</td> <td>20.1人</td> <td>8.5人</td> <td>9.0人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>107,658,933円</td> <td>143,549,434円</td> <td>58,757,812円</td> <td>5,404,422円</td> <td>2,118,404円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>13,359円</td> <td>15,964円</td> <td>12,520円</td> <td>4,565円</td> <td>4,782円</td> </tr> <tr> <td>訪問診療件数</td> <td>1,239件</td> <td>1,840件</td> <td>779件</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>往診件数</td> <td>167件</td> <td>207件</td> <td>52件</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>訪問リハビリテーション件数</td> <td>128件</td> <td>115件</td> <td>21件</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成28年9月1日より、在宅医療は市立病院に移行した。</p>								主な指標項目	H26	H27	H28	H29	H30	診療日数	245日	241日	234日	139日	49日	延診療者数	8,059人	8,992人	4,693人	1,184人	443人	1日当りの診療者数	32.9人	37.3人	20.1人	8.5人	9.0人	診療報酬収入	107,658,933円	143,549,434円	58,757,812円	5,404,422円	2,118,404円	診療単価	13,359円	15,964円	12,520円	4,565円	4,782円	訪問診療件数	1,239件	1,840件	779件	—	—	往診件数	167件	207件	52件	—	—	訪問リハビリテーション件数	128件	115件	21件	—	—											
	主な指標項目	H26	H27	H28	H29	H30																																																																			
診療日数	245日	241日	234日	139日	49日																																																																				
延診療者数	8,059人	8,992人	4,693人	1,184人	443人																																																																				
1日当りの診療者数	32.9人	37.3人	20.1人	8.5人	9.0人																																																																				
診療報酬収入	107,658,933円	143,549,434円	58,757,812円	5,404,422円	2,118,404円																																																																				
診療単価	13,359円	15,964円	12,520円	4,565円	4,782円																																																																				
訪問診療件数	1,239件	1,840件	779件	—	—																																																																				
往診件数	167件	207件	52件	—	—																																																																				
訪問リハビリテーション件数	128件	115件	21件	—	—																																																																				
成果に係る評価	<p>被災した石巻市立病院の仮診療所として、市内最大の応急仮設住宅団地のある開成・南境地区に開設し、主に仮設住宅入居者への医療提供を目的に、平成24年5月31日から診療を行ってきたが、復興が進むにつれ仮設住宅入居者の減少等と共に年々利用者が減少、平成30年10月以降は仮設住宅入居者の利用がない状況で推移しており、今後の運営方針を検討する必要がある。</p>																																																																								
	<p>成果に係る評価</p>																																																																								
(単位：円)																																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																			
	5,200,000	3,927,359				2,426,699	1,500,660																																																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																																																			
	2 項	清掃費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()																																																			
	1 目	清掃総務費		(3)	循環型社会を形成する		()																																																			
実施計画掲載ページ		P110	中 事 業	ごみ減量化対策費																																																						
事業コード	005-002-003-00031 005-002-003-00032	事業名	生ごみ減量容器購入費補助事業 再生資源集団回収報奨金交付事業																																																							
目的及び事業内容		<p>市民のごみ減量及び資源化に対する意識高揚を図り、循環型社会形成を促進する。</p> <p>1 生ごみ減量容器（コンポスト・EM・電気式）購入に対する補助 2 再生資源集団回収報奨金の交付</p>																																																								
取組実績		<p>市報、ホームページ、出前講座の他、各種団体等へ事業の周知を図った。</p> <p>1 生ごみ減量容器購入補助事業 補助金額 163,300円 2 再生資源集団回収報奨金交付事業 報奨金交付額 2,417,688円</p>																																																								
成果		<p>資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。</p> <p>1 生ごみ減量容器補助件数及び推計生ごみ処理量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助基数</th> <th>推計年間生ごみ処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト</td> <td>11基</td> <td>2,805kg</td> </tr> <tr> <td>EM発酵容器</td> <td>4基</td> <td>1,020kg</td> </tr> <tr> <td>電気式生ごみ処理機</td> <td>8基</td> <td>2,040kg</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23基</td> <td>5,865kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 再生資源集団回収実施団体数等及び資源回収量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>団体数</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子供会育成会</td> <td>49団体</td> <td>130回</td> </tr> <tr> <td>老人クラブ</td> <td>8団体</td> <td>42回</td> </tr> <tr> <td>婦人会(部)</td> <td>2団体</td> <td>16回</td> </tr> <tr> <td>町内会</td> <td>17団体</td> <td>90回</td> </tr> <tr> <td>P T A</td> <td>5団体</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>保育所</td> <td>11団体</td> <td>75回</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5団体</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>97団体</td> <td>395回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>紙類</th> <th>金属</th> <th>生びん</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>563,794kg</td> <td>31,633kg</td> <td>8,995kg</td> <td>604,422kg</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量	コンポスト	11基	2,805kg	EM発酵容器	4基	1,020kg	電気式生ごみ処理機	8基	2,040kg	計	23基	5,865kg	実施団体	団体数	実施回数	子供会育成会	49団体	130回	老人クラブ	8団体	42回	婦人会(部)	2団体	16回	町内会	17団体	90回	P T A	5団体	21回	保育所	11団体	75回	その他	5団体	21回	計	97団体	395回	紙類	金属	生びん	合計	563,794kg	31,633kg	8,995kg	604,422kg
区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量																																																								
コンポスト	11基	2,805kg																																																								
EM発酵容器	4基	1,020kg																																																								
電気式生ごみ処理機	8基	2,040kg																																																								
計	23基	5,865kg																																																								
実施団体	団体数	実施回数																																																								
子供会育成会	49団体	130回																																																								
老人クラブ	8団体	42回																																																								
婦人会(部)	2団体	16回																																																								
町内会	17団体	90回																																																								
P T A	5団体	21回																																																								
保育所	11団体	75回																																																								
その他	5団体	21回																																																								
計	97団体	395回																																																								
紙類	金属	生びん	合計																																																							
563,794kg	31,633kg	8,995kg	604,422kg																																																							
成果に係る評価		<p>家庭から発生するごみの約1/5は生ごみ類であり、生ごみの減量容器購入者へ一部助成することにより、生ごみの減量および堆肥化を進めることは、ごみ減量化の有効な手段である。また、生ごみには多くの水分が含まれているため、水切りを啓発しごみ減量に取り組んでいく。</p> <p>再生資源集団回収については、微減傾向にあるものの平成30年度で97団体、604tの回収量があり資源化の大きな役割を担っている。一方、民間商業店舗の敷地内に資源回収ボックス等を設置する店舗も増加しており、民間における資源回収も併せ再生資源回収の効果は上がっている。今後も市民、事業者、行政が協働で資源化・減量化を進めていく。</p>																																																								
(単位：円)																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
	3,352,000	2,580,988				2,580,988																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																
	2 項	清掃費		第1節	豊かな自然を次世代に継承する		()																
	1 目	清掃総務費		(1)	自然環境を保全する		()																
実施計画掲載ページ		P104	中 事 業	合併処理浄化槽設置補助事業費																			
事業コード	005-001-001-00206	事業名	合併処理浄化槽設置補助事業																				
目的及び事業内容		<p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を予算の範囲内において補助することにより、浄化槽の整備促進を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。</p> <p>(補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)</p>																					
取組実績		<p>合併処理浄化槽設置補助の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>29基</td> <td>19基</td> <td>2基</td> <td>50基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>9,628,000円</td> <td>7,866,000円</td> <td>1,096,000円</td> <td>18,590,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円</p>							区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	29基	19基	2基	50基	補助金額	9,628,000円	7,866,000円	1,096,000円	18,590,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																			
設置基数	29基	19基	2基	50基																			
補助金額	9,628,000円	7,866,000円	1,096,000円	18,590,000円																			
成果		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数</td> <td>42基</td> <td>48基</td> <td>50基</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H28	H29	H30	補助設置基数	42基	48基	50基							
主な指標項目	H28	H29	H30																				
補助設置基数	42基	48基	50基																				
成果に係る評価		<p>豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備と併せ、集合処理区域外の浄化槽整備も並行して推進する必要があり、引き続き継続して事業を実施していく。</p> <p>平成30年度は、設置基数及び補助金額が過去2年と比較すると増加しており、引き続き高い需要がある。</p>																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	18,590,000	18,590,000	6,196,000			12,394,000																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	清掃費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()	
	2 目	ごみ処理費		(3)	循環型社会を形成する		()	
実施計画掲載ページ		P110	中 事 業	清掃業務関係費				
事業コード		005-002-003-00033	事 業 名	ごみ収集及び資源化事業				
目的及び事業内容		一般廃棄物については、市町村が処理することとされているため、家庭系一般廃棄物の収集運搬を行うものである。また、リサイクルの推進も必要であることから、収集運搬については分別収集とし、収集後の廃棄物については中間処理を施し、再生利用可能なものについて資源化を図るものである。						
取 組 実 績	1 6分類19品目分別収集の実施 家庭系のごみは、19品目分別により収集を行った。 収集対象及び収集回数							
	収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ	使用済小型家電	
	収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月	随時	
収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集	拠点回収		
2 中間処理の実施 リサイクルが可能なものについては資源化し、循環型社会の形成を推進した。 中間処理施設及び処理対象								
処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設				
処理対象	ガラス類、その他	ガラス類、その他	ガラス類、その他	ガラス類、金属類、ペットボトル、小型家電、その他				
成 果	一般家庭ごみとして出された全量を収集するとともに、リサイクル可能なものについては資源化し適正処理した。							
	1-1 収集実績		2-1 資源化実績					
	区分	収集量	区分	資源化量	区分	資源化量		
燃やせるごみ	32,111t	紙類	新聞	1,165t	生びん	109t		
燃やせないごみ	1,110t		雑誌	501t	無色透明びん	380t		
資源物	5,477t		ダンボール	781t	茶色びん	443t		
粗大ごみ	213t		牛乳パック	4t	その他色びん	182t		
有害ごみ	21t		雑がみ	235t	計	1,114t		
計	38,932t	計	2,686t	ペットボトル	380t			
1-2 施設直接搬入	区分	収集量	区分	資源化量	布類(古着含)	388t		
	可燃性ごみ	13,474t	アルミ缶	220t	その他	19t		
不燃性ごみ・資源物	2,393t	その他金属	253t	合計	5,222t			
計	15,867t	計	635t					
2-2 資源化実績(その他)		区分	資源化量	注) 集団資源回収分(604t) 除く。				
		使用済小型家電	6t					
		焼却施設資源回収	1,494t					
		合計	1,500t					
成果に係る評価		市町村は一般廃棄物の処理責任があるため市民生活から生じたごみの全量を収集し適正処理できる体制を維持するとともに、震災復興に伴う市民の居住地移動を注視し、収集曜日や収集エリアの再編を検討のうえ効率的な収集に努めている。 年々減少する人口に伴いごみ収集量も減少傾向にあるが、燃やせるごみの中には分別すれば資源化できるものが多く含まれており分別徹底が必要である。 このことから、さらなる資源化に向け「混ぜればごみ、分ければ資源」をテーマに周知を図り、市民の分別徹底による排出と適正な中間処理を実施し、最終処分場の延命化に繋げる。						
(単位: 円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	744,375,000	742,705,273			36,899,208	705,806,065		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	清掃費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()	
	4 目	廃棄物処理施設建設費		(3)	循環型社会を形成する		()	
実施計画掲載ページ		P111	中 事 業	一般廃棄物最終処分場建設事業費				
事業コード		005-002-003-00847	事 業 名	一般廃棄物最終処分場整備事業				
目的及び事業内容		現行の一般廃棄物最終処分場の埋立容量満了が令和4年度と想定されることから、新たな最終処分場を整備し、地域の清潔保持、生活環境保全及び公衆衛生の向上を図り、もって良好な都市環境の形成に資する。 ・計画期間: H30年度~R4年度 ・整備計画地: 南境宇大衛山内地						
取 組 実 績	施設整備に向けた、基本計画等の策定及び地域住民・地権者との合意形成に着手した。							
	1 基本計画策定等業務 (1) 施設整備に必要な「基本計画」の策定に着手した。 (2) 整備予定地の「測量」「地質」の調査に着手した。							
	2 地域住民及び地権者との合意形成業務 (1) 地域住民との合意形成 ア 整備予定地周辺の「南境東部」「南境西部」「美園」地区全戸に、施設整備に関するチラシを配布し、整備概要について周知を図った。 イ 「南境東部」「南境西部」「美園」の住民を対象とした事業概要の説明会を開催した。 (2) 地権者との合意形成 ア 整備予定地の地権者に対する整備概要の説明会を開催した。 イ 地権者により組織された「地権者会」の役員と用地買収に関する意見交換を重ねた。 ウ 県外地権者宅を訪問し、用地買収に関する概要説明を行った。 エ 立木補償調査に着手した。							
成 果	1 基本計画策定等業務 「基本設計」に必要な業務に関して全て着手することが出来た。							
	2 地域住民及び地権者との合意形成業務 (1) 地域住民との合意形成 施設整備に関するチラシの配布及び説明会において、住民からの「反対意見」は無かった。 (2) 地権者との合意形成 地権者会役員と用地買収に関する意見交換を重ねたことにより、買収要件の合意が得られた。							
成果に係る評価		平成30年度において、新たな最終処分場整備に関する業務が本格的にスタートした。今後は、令和5年度の開設を目指し、早期の工事着工に向け、確実な用地確保と各種関連業務の適切な進捗監理に務めていきたい。						
(単位: 円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	11,300,000	11,223,279	3,484,000			7,739,279		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり															
	2 項	清掃費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進															
	5 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興															
実施計画掲載ページ		P165	中 事 業		合併処理浄化槽設置復興事業費																	
事業コード		001-301-005-00343	事 業 名		浄化槽集中導入事業（個人設置型）〔復興交付金〕																	
目的及び事業内容		<p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、東日本大震災により被災し、防災集団移転促進事業造成団地や被災地域に浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を補助することにより、市民生活の復興を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。（北上地区を除く。）</p> <p>（補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽）</p>																				
取組実績		<p>合併処理浄化槽設置補助の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>46基</td> <td>25基</td> <td>3基</td> <td>74基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>15,272,000円</td> <td>10,350,000円</td> <td>1,644,000円</td> <td>27,266,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 人槽別補助金額：5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円</p>						区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	46基	25基	3基	74基	補助金額	15,272,000円	10,350,000円	1,644,000円	27,266,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																		
設置基数	46基	25基	3基	74基																		
補助金額	15,272,000円	10,350,000円	1,644,000円	27,266,000円																		
成 果		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数</td> <td>124基</td> <td>99基</td> <td>74基</td> </tr> </tbody> </table>						主な指標項目	H28	H29	H30	補助設置基数	124基	99基	74基							
主な指標項目	H28	H29	H30																			
補助設置基数	124基	99基	74基																			
成果に係る評価		<p>平成30年度は前年、前々年度と比較し、設置基数及び補助金額が減少しているが、防災集団移転促進事業や非集合処理区域における新築家屋に対応するために、事業最終年度として浄化槽整備事業を実施した。今後は、合併浄化槽設置補助事業に移行して、事業を行っていく。</p>																				
（単位：円）																						
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
		27,266,000	27,266,000			20,449,000	6,817,000															